

一般演題プログラム

(若手優秀演題によるワークショップ・口演)

※本号(()内)のページ数を掲載しております。

若手優秀演題によるワークショップ			プログラム/抄録	
11月19日(土)	WSA1	16:20~17:20	P.55	P.231
	WSA2	17:20~18:20	P.57	P.234

<オンデマンド配信> 2022年11月18日(金)~12月20日(火)

一般演題(口演)		プログラム/抄録	
O-S1	疫学	P.58	P.237
O-S2	外国人	P.58	P.238
O-S3	薬害1	P.58	P.240
O-S4	薬害2	P.59	P.242
O-S5	薬害3	P.59	P.244
O-S6	陽性者支援	P.60	P.246
O-S7	医療政策・教育	P.60	P.247
O-S8	MSM	P.60	P.249
O-S9	カウンセリング	P.61	P.251
O-S10	検査	P.61	P.253
O-C1	コロナ・その他	P.62	P.255
O-C2	薬剤師・PK	P.62	P.258
O-C3	U=U・母子感染・歯科	P.63	P.261
O-C4	メンタルヘルス	P.64	P.264
O-C5	PrEP・STD1	P.64	P.266
O-C6	PrEP・STD2	P.65	P.269
O-C7	高齢化・副作用	P.65	P.271
O-C8	薬剤耐性	P.66	P.276
O-C9	検査・疫学	P.67	P.278
O-C10	症例報告1	P.68	P.282
O-C11	症例報告2	P.68	P.285
O-C12	看護・チーム医療	P.69	P.288
O-C13	抗HIV療法1	P.70	P.292
O-C14	抗HIV療法2	P.71	P.296
O-C15	日和見・肝炎	P.72	P.300
O-B1	新薬開発	P.73	P.304
O-B2	免疫・ワクチン1	P.74	P.306
O-B3	免疫・ワクチン2	P.74	P.308
O-B4	複製・感染機構・潜伏感染	P.75	P.310
O-B5	分子疫学	P.75	P.313

■日時：11月19日(土) 16:20~17:20

■会場：第4会場(アクトシティ浜松
4F 41会議室)

若手優秀演題によるワークショップ 1

座長 岩谷靖雅

(独)国立病院機構名古屋医療センター)

白川康太郎

(京都大学医学部附属病院血液内科)

WSA1-1 HIV-1 Gag MA の Gag 二量体化における役割の解明

駒 貴明¹⁾、小谷 治²⁾、土肥直哉¹⁾、
近藤智之¹⁾、横山 勝²⁾、足立昭夫³⁾、
佐藤裕徳²⁾、野間口雅子¹⁾

- 1) 徳島大学大学院医歯薬学研究所微生物病原学分野
- 2) 国立感染症研究所病原体ゲノム解析研究センター
- 3) 関西医科大学医学部微生物学講座

WSA1-2 抗 HIV 因子 APOBEC3H の核酸結合能の評価

松岡和弘¹⁾、中田佳宏^{1,2)}、大出裕高¹⁾、
大野美希¹⁾、久保田舞¹⁾、今橋真弓¹⁾、
横幕能行¹⁾、岩谷靖雅^{1,2)}

- 1) (独)国立病院機構名古屋医療センター・臨床研究センター
- 2) 名古屋大学大学院医学系研究科

WSA1-3 Novel recombinant HIV model reveals the fate of HIV activation and latency by transcriptomic and epigenomic analysis

Wajihah Sakhor¹⁾、Kenji Sugata¹⁾、
Benjy Jek Yang Tan¹⁾、
Kazuoki Monde²⁾、Chihiro Motozono³⁾、
Omnia Reda^{1,4)}、Akhinur Rahman¹⁾、
Misaki Matsuo¹⁾、Hitomi Nakamura⁵⁾、
Takamasa Ueno³⁾、Yasuko Sagara⁵⁾、
Hiroaki Takeuchi⁶⁾、Masahiro Ono⁷⁾、
Kenji Maeda^{8,9)}、Yorifumi Satou¹⁾

- 1) Division of Genomics and Transcriptomics, Joint Research Center for Human Retrovirus Infection, Kumamoto University, Kumamoto, Japan
- 2) Department of Microbiology, Faculty of Life Sciences, Kumamoto University, Kumamoto, Japan
- 3) Division of Infection and Immunity, Joint Research Center for Human Retrovirus Infection, Kumamoto University, Kumamoto, Japan
- 4) Microbiology Department, High Institute of Public Health, Alexandria University, Egypt
- 5) Department of Quality, Japanese Red Cross Kyushu Block Blood Center, Chikushino, Japan
- 6) Department of Molecular Virology, Tokyo Medical and Dental University, Tokyo, Japan
- 7) Department of Life Sciences, Faculty of Natural Sciences, Imperial College London, London, United Kingdom
- 8) Division of Antiviral Therapy, Joint Research Center for Human Retrovirus Infection, Kagoshima University, Kagoshima, Japan
- 9) National Center for Global Health and Medicine Research Institute, Tokyo, Japan

WSA1-4 キノリン骨格を有する新規低分子化合物は HIV-1 潜伏感染細胞死を選択的に誘導する

北村春樹¹⁾、松田幸樹²⁾、助川明香¹⁾、
高橋一帆¹⁾、谷本幸介³⁾、小早川拓也⁴⁾、
玉村啓和⁴⁾、前田賢次^{2,5)}、武内寛明¹⁾

- 1) 東京医科歯科大学医歯学総合研究科ウイルス制御学分野
- 2) 国立国際医療研究センター研究所エイズ治療・研究開発センター (ACC)
- 3) 東京医科歯科大学統合研究機構研究基盤クラスター医歯学研究支援センターリサーチコアセンター
- 4) 東京医科歯科大学生体材料工学研究所生体機能分子研究部門メディシナルケミストリー
- 5) 鹿児島大学大学院医歯学総合研究科ヒトトロウイルス学共同研究センター

WSA1-5 HIV-1 潜伏感染細胞を再活性化する新規作用機序を有する低分子化合物の探索および合成展開

助川明香^{1,2)}、辻 耕平³⁾、松田幸樹⁵⁾、
北村春樹¹⁾、谷本幸介²⁾、小早川拓也³⁾、
月谷知也¹⁾、芳野広起¹⁾、玉村啓和³⁾、
前田賢次⁶⁾、武内寛明^{1,2,4)}

1) 東京医科歯科大学・大学院医歯学総合研究科・ウイルス制御学分野

2) 東京医科歯科大学・統合研究機構・リサーチコアセンター

3) 東京医科歯科大学・生体材料工学研究所・メディシナルケミストリー分野

4) 東京医科歯科大学病院

5) 国立国際医療センター研究所・エイズ治療・研究開発センター (ACC)

6) 鹿児島大学・ヒトレトロウイルス学共同研究センター・抗ウイルス療法研究分野

■日時：11月19日(土) 17:20~18:20

■会場：第4会場(アクロシティ浜松
4F 41会議室)

若手優秀演題によるワークショップ2

座長 立川(川名)愛

(国立感染症研究所エイズ研究センター)

吉村和久

(東京都健康安全研究センター)

WSA2-5 新型コロナウイルス Omicron BA.1 株の G446S 変異は T 細胞の抗ウイルス活性を増強する

本園千尋¹⁾、豊田真子¹⁾、
Toong Seng Tan¹⁾、浜名 洋²⁾、
後藤由比古¹⁾、仲摩 健¹⁾、山本紫穂¹⁾、
有津良樹³⁾、北松瑞生³⁾、宇高恵子⁴⁾、
上野貴将¹⁾

1) 熊本大学ヒトレトロウイルス学共同研究センター感染免疫学分野

2) 富山大学学術研究部医学系免疫学

3) 近畿大学理工学部応用化学科

4) 高知大学医学部免疫学

WSA2-1 A novel macrophage model to study interaction with HIV-1

Youssef Eltakhawy、
Naofumi Takahashi、Shinya Suzu

Joint Research Center for Human Retrovirus Infection, Kumamoto University

WSA2-2 CD4 類似化合物 YIR-821 は多くの HIV-1 臨床株に有効である

松本佳穂¹⁾、桑田岳夫¹⁾、高濱正吉²⁾、
George Judicate¹⁾、上野貴将¹⁾、
小早川拓也³⁾、玉村啓和³⁾、松下修三¹⁾

1) 熊本大学ヒトレトロウイルス学共同研究センター

2) 医薬基盤・健康・栄養研究所ワクチン・アジュバント研究センター免疫老化プロジェクト

3) 東京医科歯科大学生体材料工学研究所生体機能分子研究部門メディカルケミストリー分野

WSA2-3 SARS-CoV-2 パパイン様プロテアーゼ阻害剤の同定と併用療法の検討

服部真一郎¹⁾、Ghosh Arun K.²⁾、
満屋裕明^{1,3,4)}

1) 国立国際医療研究センター研究所

2) Purdue University

3) 熊本大学病院総合臨床研究部

4) National Cancer Institute/NIH

WSA2-4 HIV 感染者での SARS-CoV-2 特異的 T 細胞応答の解析

Alitzel Anzurez^{1,2)}、細谷(中山)香¹⁾、
Thi Thu Thao Dang^{1,2)}、古賀道子³⁾、
立川夏夫⁴⁾、俣野哲朗^{1,2,5)}、
立川(川名)愛^{1,2,5)}

1) 国立感染症研究所エイズ研究センター

2) 熊本大学ヒトレトロウイルス学共同研究センター

3) 東京大学医科学研究所感染症分野

4) 横浜市立市民病院感染症内科

5) 東京大学医科学研究所附属病院エイズワクチン開発担当

<オンデマンド配信> 2022年11月18日（金）～12月20日（火）

O-S1 疫学

O-S1-1 HIV 感染拡大と文化的背景に関するリテラチャーレビュー

島崎あゆみ¹⁾、尾又一実¹⁾、満屋裕明^{1,2,3)}

- 1) 国立国際医療研究センター
- 2) 熊本大学
- 3) 米NIH

O-S1-2 日本における Spectrum を用いた HIV 疫学指標の推計

Stuart Gilmour^{1,2)}、松岡佐織³⁾、小泉吉輝²⁾、田沼順子²⁾

- 1) 聖路加国際大学大学院公衆衛生学研究所
- 2) 国立国際医療研究センターエイズ治療・研究開発センター
- 3) 国立感染症研究所エイズ研究センター

O-S1-3 診療情報及び看護記録に基づく HIV 感染者/エイズ患者の動向と疾病知識の普及啓発方法の検討

羽柴知恵子^{1,2)}、今橋真弓^{2,3)}、金子典代⁴⁾、椎野禎一郎⁵⁾、横幕能行²⁾

- 1) 独立行政法人国立病院機構名古屋医療センター看護部
- 2) 独立行政法人国立病院機構名古屋医療センターエイズ治療開発センター
- 3) 独立行政法人国立病院機構名古屋医療センター感染・免疫研究部
- 4) 名古屋市立大学大学院看護学研究科国際保健看護学
- 5) 国立感染症研究所感染症疫学センター

O-S2 外国人

O-S2-1 日本語の習得度に着目した在滋賀県ブラジル人における HIV 感染症・診療体制の知識保有状況

永井詩穂¹⁾、北原照代¹⁾、藤城 綾²⁾、南口仁志²⁾、木藤克之²⁾

- 1) 滋賀医科大学社会医学講座衛生学部門Department of Hygiene and Preventive Medicine, Shiga University of Medical Science
- 2) 滋賀医科大学血液内科Department of Hematology, Shiga University of Medical Science

O-S2-2 COVID-19 禍における在留外国人の保健行動や HIV 検査受検に関連する要因

Hue Tran¹⁾、北島 勉²⁾、沢田貴志³⁾、宮首弘子⁴⁾

- 1) 神戸女子大学
- 2) 杏林大学総合政策学部
- 3) 神奈川県横浜市港町診療所
- 4) 杏林大学外国語学部

O-S2-3 健康保険・公的医療費助成制度の選択に苦慮した外国人 2 症例について

井上暢子¹⁾、重信英子^{1,2)}、後藤志保^{2,3)}、山崎尚也¹⁾、藤井輝久^{1,2)}

- 1) 広島大学病院輸血部
- 2) 広島大学病院エイズ医療対策室
- 3) (公財) エイズ予防財団リサーチレジデント

O-S2-4 滞在外国人留学生の母国帰国後の薬物治療選択肢に関する問題点

関 義信¹⁾、鈴木さくら²⁾、坂西 清³⁾、馬場 満³⁾、竹田美穂⁴⁾、市川佳和⁴⁾、勝又尚美⁴⁾、東都明穂⁵⁾、井口 亘⁶⁾、小林ひとみ⁷⁾

- 1) 新潟大学地域医療教育センター・魚沼基幹病院血液内科
- 2) 新潟大学地域医療教育センター・魚沼基幹病院薬剤部
- 3) 新潟大学地域医療教育センター・魚沼基幹病院臨床検査科
- 4) 新潟大学地域医療教育センター・魚沼基幹病院看護部
- 5) 新潟大学地域医療教育センター・魚沼基幹病院患者サポートセンター
- 6) 新潟大学地域医療教育センター・魚沼基幹病院精神医療支援科
- 7) 新潟大学地域医療教育センター・魚沼基幹病院医事課

O-S3 薬害 1

O-S3-1 薬害 HIV 感染被害者のかかえる「生きづらさ」に折り合いをつける一当事者の語りから

早坂典生¹⁾、山田富秋²⁾、橋本 謙³⁾、種田博之⁴⁾、入江恵子⁵⁾、小川良子⁶⁾、宮本哲雄⁷⁾

- 1) 特定非営利活動法人りょうちゃんず
- 2) 松山大学
- 3) 岐阜県スクールカウンセラー
- 4) 産業医科大学
- 5) 北九州市立大学
- 6) 看護師
- 7) 国立病院機構大阪医療センター

O-S3-2 血友病薬害被害患者の生活に関する聞き取り調査

喜花伸子^{1,2)}、杉本悠貴恵^{1,2)}、大成杏子³⁾、佐々木美希⁴⁾、藤井輝久^{1,2)}

- 1) 広島大学病院エイズ医療対策室
- 2) 広島大学病院輸血部
- 3) 広島市己斐・己斐上地域包括支援センター
- 4) 広島大学大学院医系科学研究科糖尿病・生活習慣病予防医学

O-S3-3 血液製剤による HIV 感染者の調査成績 第 2 報 悪性新生物、循環器疾患、その他の疾患

川戸美由紀¹⁾、三重野牧子²⁾、橋本修二¹⁾、
天野景裕³⁾、大金美和⁴⁾、岡 慎一⁴⁾、
岡本 学⁵⁾、瀧永博之⁴⁾、日笠 聡⁶⁾、
八橋 弘⁷⁾、白阪琢磨⁵⁾

- 1) 藤田医科大学
- 2) 自治医科大学
- 3) 東京医科大学
- 4) 国立国際医療研究センター
- 5) 国立病院機構大阪医療センター
- 6) 兵庫医科大学病院
- 7) 国立病院機構長崎医療センター

O-S3-4 血液製剤による HIV 感染者の調査成績 第 3 報 健康意識とこころの状態

三重野牧子¹⁾、川戸美由紀²⁾、橋本修二²⁾、
天野景裕³⁾、大金美和⁴⁾、岡 慎一⁴⁾、
岡本 学⁵⁾、瀧永博之⁴⁾、日笠 聡⁶⁾、
八橋 弘⁷⁾、白阪琢磨⁵⁾

- 1) 自治医科大学情報センター
- 2) 藤田医科大学
- 3) 東京医科大学
- 4) 国立国際医療研究センター
- 5) 国立病院機構大阪医療センター
- 6) 兵庫医科大学病院
- 7) 国立病院機構長崎医療センター

O-S4 薬害 2

O-S4-1 社会的孤立状態にある薬害 HIV 感染被害 患者への訪問看護師による健康訪問相談 活動

関由起子¹⁾、柿沼章子²⁾、久地井寿哉²⁾、
岩野友里²⁾

- 1) 埼玉大学教育学部
- 2) 社会福祉法人はばたき福祉事業団

O-S4-2 薬害 HIV 感染被害患者における長期療養 への支援提言(第 10 報)～医療福祉環境 と連携、支援方針の提言

柿沼章子、岩野友里、久地井寿哉、
武田飛呂城

社会福祉法人はばたき福祉事業団

O-S4-3 薬害 HIV 感染被害患者における長期療養 への支援提言(第 11 報)～薬害 HIV 感 染被害者に対する相談支援関係の構築～ 信頼感の醸成および「支援慣れ」の効果に ついて 1 事例報告

岩野友里、柿沼章子、久地井寿哉、
武田飛呂城

社会福祉法人はばたき福祉事業団

O-S4-4 薬害 HIV 感染被害患者における長期療養 への支援提言(第 12 報)～体力・睡眠・ 食事の自己評価と被害病態性フレイルと の関連～

久地井寿哉、柿沼章子、岩野友里、
武田飛呂城

社会福祉法人はばたき福祉事業団

O-S5 薬害 3

O-S5-1 ACC 救済医療室における他施設との連 携事例の検討

大杉福子、大金美和、野崎宏枝、
鈴木ひとみ、池田和子、上村 悠、
田沼順子、瀧永博之、岡 慎一

国立国際医療研究センター病院エイズ治療・研究開発セ
ンター

O-S5-2 薬害 HIV 感染者の就労継続に関する個別 支援の検討

大金美和、大杉福子、野崎宏枝、
鈴木ひとみ、森下恵理子、栗田あさみ、
谷口 紅、杉野祐子、木村聡太、
池田和子、上村 悠、田沼順子、
瀧永博之、菊池 嘉、岡 慎一

国立研究開発法人国立国際医療研究センター病院エイズ
治療・研究開発センター

O-S5-3 新型コロナウイルス感染拡大下における 薬害被害 HIV 感染血友病症例のリハビリ 検診の継続

藤谷順子¹⁾、伊藤俊広²⁾、遠藤知之³⁾、
菊池加寿子^{1,4)}、南 留美⁵⁾、横幕能行⁶⁾

- 1) 国立研究開発法人国立国際医療研究センター
- 2) 独立行政法人国立病院機構仙台医療センター
- 3) 北海道大学病院
- 4) 公益財団法人エイズ予防財団
- 5) 独立行政法人国立病院機構九州医療センター
- 6) 独立行政法人国立病院機構名古屋医療センター

O-S6 陽性者支援

O-S6-1 HIV 陽性者の自覚症状の推移と自覚症状数及び医療者とのコミュニケーションの関連性—過去3回の Futures Japan 全国調査のデータより—

山内麻江¹⁾、井上洋士²⁾、板垣貴志³⁾、戸ヶ里泰典²⁾、細川陸也⁴⁾、阿部桜子⁵⁾、米倉佑貴⁶⁾、関由起子⁷⁾、大島 岳⁸⁾、片倉直子⁹⁾、若林チヒロ¹⁰⁾、塩野徳史¹¹⁾、井上智史¹²⁾、大木幸子¹³⁾、高久陽介¹⁴⁾

- 1) 順天堂大学大学院医療看護学研究科
- 2) 放送大学
- 3) (株) アクセライト
- 4) 京都大学
- 5) (株) TIS
- 6) 聖路加国際大学
- 7) 埼玉大学
- 8) 明治大学
- 9) 神戸市看護大学
- 10) 埼玉県立大学
- 11) 大阪青山大学
- 12) 中村学園大学短期大学部
- 13) 杏林大学
- 14) NPO法人日本HIV陽性者ネットワーク・ジャンププラス

O-S6-2 ネスト・プログラムのオンライン化についての考察

加藤力也、牧原信也、福原寿弥、生島 嗣
特定非営利活動法人ぶれいす東京

O-S6-3 NPO による HIV 陽性/勾留者への手紙による相談・支援「お手紙プロジェクト」～報告と考察

生島 嗣、村崎美和、牧原信也
ぶれいす東京

O-S7 医療政策・教育

O-S7-1 刑務所における HIV スクリーニング検査の意義

岩田健太郎¹⁾、森下直美²⁾
1) 神戸大学大学院医学研究科
2) 兵庫県立加古川医療センター

O-S7-2 日本の MSM における複合的 HIV 予防策の推進による HIV 感染者動向予測と実装性に関する考察—コミュニティの視点から

岩橋恒太¹⁾、Yijing Wang^{2,3)}、田沼順子⁴⁾、Jinghua Li²⁾、Stuart Gilmour³⁾

- 1) 特定非営利活動法人akta
- 2) School of Public Health, Sun Yat-sen University
- 3) 聖路加国際大学大学院公衆衛生学研究所
- 4) 国立国際医療研究センターエイズ治療・研究開発センター

O-S7-3 コロナ禍における HIV 抗体検査相談研修会 (オンライン研修) の効果について

杉本悠貴恵^{1,2,3)}、喜花伸子^{1,2,3)}、栗栖 茂⁴⁾、藤井輝久^{1,2)}

- 1) 広島大学病院輸血部
- 2) 広島大学病院エイズ医療対策室
- 3) 広島県臨床心理士会
- 4) NPO法人りょうちゃんず

O-S7-4 繁華街の若者における HIV/STI の予防・検査・治療に関する知識

松高由佳¹⁾、合田友美²⁾、日高庸晴³⁾
1) 比治山大学現代文化学部社会臨床心理学科
2) 千里金蘭大学看護学部看護学科
3) 宝塚大学看護学部

O-S8 MSM

O-S8-1 Twitter を利用する GBM (Gay, Bisexual and Men who have sex with men) の HIV+当事者は U=U についてどう考えているか：M-GTA を用いた探索的質的研究 (中間報告)

仲泊昂志、岩隈美穂

京都大学大学院医学研究科社会健康医学系専攻医学コミュニケーション学分野

O-S8-2 MSM 向け HIV・性感染症検査キャンペーン (2021 年度実績報告)

阪野文哉¹⁾、川畑拓也¹⁾、渡邊 大²⁾、塩野徳史³⁾、西田明子⁴⁾、朝来駿⁵⁾、澤田暁宏⁶⁾、西岡弘晶⁷⁾、荒川創一⁸⁾、大森亮介⁹⁾、駒野 淳¹⁰⁾、森 治代¹⁾、本村和嗣¹⁾

- 1) (地独) 大阪健康安全基盤研究所
- 2) 国立病院機構大阪医療センター
- 3) MASH大阪/大阪青山大学
- 4) 大阪府健康医療部保健医療室感染症対策企画課
- 5) ふれんどりー-KOBE
- 6) 兵庫医科大学
- 7) 神戸市立医療センター中央市民病院
- 8) 三田市民病院
- 9) 北海道大学
- 10) 大阪医科薬科大学

O-S8-3 コロナ禍を経て活動を始めた上野・浅草 アウトリーチとお店の反応

藤原孝大、岩橋恒太、木南拓也、
荒木 順、早川風太郎

特定非営利活動法人akta

O-S9-4 急性リンパ性白血病を発症した、家族関係が希薄な HIV 陽性者の自己決定を尊重した心理社会的相談支援

重信英子^{1,3)}、武部栄子⁶⁾、喜花伸子³⁾、
獅子田由美⁴⁾、畦池綾子⁴⁾、大東敏和⁵⁾、
齊藤誠司⁷⁾、高田 昇⁸⁾、井上暢子³⁾、
山崎尚也³⁾、樗木 錬²⁾、藤井輝久^{1,3)}

- 1) 広島大学病院エイズ医療対策室
- 2) 広島大学病院血液内科
- 3) 広島大学病院輸血部
- 4) 広島大学病院看護部
- 5) 広島大学病院薬剤部
- 6) 広島大学病院運営支援部
- 7) 福山医療センター
- 8) おだ内科クリニック

O-S9 カウンセリング

O-S9-1 AIDS 発症に影響する心理的要因に関する研究

神野未佳^{1,2)}、安尾利彦^{2,3)}、西川歩美²⁾、
森田真子²⁾、富田朋子²⁾、宮本哲雄²⁾、
水木 薫²⁾、牧 寛子²⁾、渡邊 大³⁾、
白阪琢磨³⁾

- 1) 公益財団法人エイズ予防財団
- 2) 国立病院機構大阪医療センター臨床心理室
- 3) 国立病院機構大阪医療センター臨床研究センター

O-S9-2 東京都新宿東口検査・相談室におけるカ ウンセリング事業の動向報告～2019 年・2020年・2021年の実施状況 2 利用者アンケートより～

坂本佑馬¹⁾、宮腰辰男¹⁾、今井朋実¹⁾、
折茂明美¹⁾、片桐亜希¹⁾、川畑貴子¹⁾、
櫻井具子^{2,3)}、角田洋隆¹⁾、水沼香奈⁴⁾、
城所敏英¹⁾

- 1) 東京都新宿東口検査・相談室
- 2) 遠藤嗜癪問題相談室
- 3) チャイルドファーストジャパン
- 4) 医療法人社団哺育会横浜相原病院

O-S9-3 東京都新宿東口検査・相談室におけるカ ウンセリング事業の動向報告～2019 年・2020年・2021年の実施状況 1 カウンセラーによる相談記録より～

宮腰辰男¹⁾、坂本佑馬¹⁾、今井朋実¹⁾、
折茂明美¹⁾、片桐亜希¹⁾、川畑貴子¹⁾、
櫻井具子^{2,3)}、角田洋隆¹⁾、水沼香奈⁴⁾、
城所敏英¹⁾

- 1) 東京都新宿東口検査・相談室
- 2) 遠藤嗜癪問題相談室
- 3) チャイルドファーストジャパン
- 4) 医療法人社団哺育会横浜相原病院

O-S10 検査

O-S10-1 COVID-19 流行下における民間臨床検 査センターでの HIV 検査等の実施状況に 関する調査

佐野貴子¹⁾、近藤真規子¹⁾、須藤弘二²⁾、
櫻木淳一¹⁾、井戸田一朗³⁾、今井光信⁴⁾、
加藤真吾²⁾、今村顕史⁵⁾

- 1) 神奈川県衛生研究所微生物部
- 2) 株式会社ハナ・メディテック
- 3) しらかば診療所
- 4) 田園調布学園大学
- 5) 東京都立駒込病院

O-S10-2 HIV スクリーニング検査偽陽性検体を用 いた HIV-1/2 抗体確認検査法の目視判 定に関する検討

河上麻美代¹⁾、山崎貴子¹⁾、北村有里恵¹⁾、
青木 均²⁾、中澤柁哉³⁾、柴田伸一郎⁴⁾、
野本竜平⁵⁾、仁平 稔⁶⁾、柿田徹也⁶⁾、
藤原卓士¹⁾、三宅啓文¹⁾、長島真美¹⁾、
鈴木 淳¹⁾、貞升健志¹⁾、吉村和久¹⁾

- 1) 東京都健康安全研究センター
- 2) 栃木県保健環境センター
- 3) 石川県保健環境センター
- 4) 名古屋市衛生研究所
- 5) 神戸市健康科学研究所
- 6) 沖縄県衛生環境研究所

O-S10-3 新型コロナウイルス感染症流行禍の2年間(2020-2021年)におけるHIV検査体制の実態

近藤真規子¹⁾、佐野貴子¹⁾、須藤弘二²⁾、井戸田一朗³⁾、土屋菜歩⁴⁾、貞升健志⁵⁾、今井光信⁶⁾、加藤真吾²⁾、櫻木淳一¹⁾、中澤よう子⁷⁾、今村顕史⁸⁾

- 1) 神奈川県衛生研究所微生物部
- 2) 株式会社ハナ・メディテック
- 3) しらかば診療所
- 4) 東北大学東北メディカル・メガバンク機構
- 5) 東京都健康安全研究センター
- 6) 田園調布学園大学
- 7) 神奈川県健康医療局
- 8) 東京都立駒込病院

O-S10-4 HIV感染拡大に対するRapid ARTの効果

尾又一実¹⁾、菊池 嘉¹⁾、谷口俊文²⁾、今橋真弓³⁾、野田龍也⁴⁾、岡 慎一¹⁾、満屋裕明^{1,5)}

- 1) 国立国際医療研究センター
- 2) 千葉大学
- 3) 名古屋医療センター
- 4) 奈良県立医科大学
- 5) 米NIH

O-C1-4 HIV陽性者におけるSARS-CoV2ワクチン3回目接種のブースター効果

藤井輝久^{1,2)}、山崎尚也²⁾、井上暢子²⁾、柿本聖樹^{3,4)}、齊藤誠司⁵⁾

- 1) 広島大学病院エイズ医療対策室
- 2) 広島大学病院輸血部
- 3) 広島大学病院総合診療科
- 4) 広島大学医学部地域医療システム学講座
- 5) 国立病院機構福山医療センター感染症科

O-C1-5 HIV感染者におけるCD4陽性細胞数とCOVID-19ワクチンの副反応出現頻度に関する記述疫学研究

大山伊吹¹⁾、田島靖久²⁾、矢野邦夫³⁾

- 1) 浜松医療センター臨床研修管理室
- 2) 浜松医療センター感染症内科
- 3) 浜松医療センター感染症管理特別顧問

O-C1-6 診療所におけるHIV感染症診療の試み—第15報

根岸昌功、荒井祐貴子、河野小夜子、西岡春菜、織田幸子

ねぎし内科診療所

O-C1 コロナ・その他

O-C1-1 COVID-19影響下における当院HIV陽性者の受診行動の変化

河村(荒井)祐貴子、根岸昌功、河野小夜子、里 英子、織田幸子、西岡春菜

ねぎし内科診療所

O-C1-2 HIV患者におけるCOVID-19流行前後の受診推移と関連要因

鈴木麻衣¹⁾、久保田早苗²⁾、福井由希子¹⁾、福島真一¹⁾、横川博英¹⁾、内藤俊夫¹⁾

- 1) 順天堂大学医学部附属順天堂医院総合診療科
- 2) 順天堂大学医学部附属順天堂医院薬剤部

O-C1-3 HIV感染者における新型コロナウイルスワクチン接種後の抗体価に関する検討

村田昌之、松本佑慈、下野信行

九州大学病院総合診療科

O-C2 薬剤師・PK

O-C2-1 薬局薬剤師が心血管疾患予防に貢献した症例 A case in which a community pharmacist contributed to cardiovascular disease prevention

新江裕貴、比嘉 啓

株式会社沖縄ファーマシーひが薬局与那城店

O-C2-2 DTG+ABC+3TCレジメンを適用したHIV感染児への服薬支援

住吉健太¹⁾、田中裕章¹⁾、篠原尚樹¹⁾、山口佳津騎¹⁾、定田真由美¹⁾、高石美佑¹⁾、川田通子²⁾、岩瀬孝志³⁾、小坂信二¹⁾

- 1) 香川大学医学部附属病院薬剤部
- 2) 香川大学医学部附属病院看護部
- 3) 香川大学医学部附属病院小児科

O-C2-3 ドルテグラビル/アバカビル/ラミブジン(DTG/ABC/3TC)からDTG/3TCへの薬剤変更における薬剤師介入効果の検証

田澤佑基^{1,2)}、遠藤知之^{2,3)}、武隈 洋¹⁾、菅原 満^{1,4)}

- 1) 北海道大学病院薬剤部
- 2) 北海道大学病院HIV診療支援センター
- 3) 北海道大学病院血液内科
- 4) 北海道大学大学院薬学研究院

O-C2-4 トレーシングレポートを活用した薬薬連携に関する報告

迫田直樹¹⁾、尾形奈美²⁾、中村美紀²⁾、
中村雅洋³⁾、堅田陽介³⁾

- 1) 法円坂メディカル株式会社法円坂薬局
- 2) きらめき薬局
- 3) 法円坂メディカル株式会社

O-C2-5 トレーシングレポートをコミュニケーションツールとして活用したメリットと病院薬剤師との連携

山本順也

ココカラファイン薬局谷町四丁目駅店

O-C2-6 Pharmacokinetics of the Bictegravir in Japanese Elderlies with HIV-1 infection

渡辺恒二、川島 亮、高野 操、
出口佳美、上村 悠、柳川泰昭、
瀧永博之、菊池 嘉、岡 慎一、土屋亮人

国立国際医療研究センターエイズ治療・研究開発センター

O-C3-3 HIV 感染妊娠における計画的妊娠に関する検討

杉浦 敦^{1,2)}、山中彰一郎²⁾、竹田善紀²⁾、
市田宏司²⁾、中西美紗緒²⁾、箕浦茂樹²⁾、
高野政志²⁾、桃原祥人²⁾、小林裕幸²⁾、
藤田 綾^{1,2)}、高橋尚子²⁾、吉野直人²⁾、
山田里佳²⁾、田中瑞恵²⁾、北島浩二²⁾、
外川正生²⁾、喜多恒和^{1,2)}

- 1) 奈良県総合医療センター産婦人科
- 2) HIV感染者の妊娠・出産・予後に関するコホート調査を含む疫学研究と情報の普及啓発方法の開発ならびに診療体制の整備と均てん化のための研究班

O-C3-4 ヒト免疫不全ウイルス陽性女性と出生した児の長期予後に関する多施設コホート研究(JWCICSII)からみた出生児の予後第一報

田中瑞恵^{1,2)}、外川正生²⁾、兼重昌夫^{1,2)}、
細川真一²⁾、前田尚子²⁾、寺田志津子²⁾、
中河秀憲²⁾、北島浩二²⁾、七野浩之¹⁾、
喜多恒和²⁾

- 1) 国立国際医療研究センター小児科
- 2) 厚生労働省科学補助金エイズ対策政策研究事業「HIV感染者の妊娠・出産・予後に関するコホート調査を含む疫学研究と情報の普及啓発方法の開発ならびに診療体制の整備と均てん化のための研究」班（母子感染研究班）

O-C3 U=U・母子感染・歯科

O-C3-1 精液洗浄技術を利用した拳児希望相談—最近 10 年間の動向—

小島賢一¹⁾、加藤眞吾²⁾、長尾 梓¹⁾、
久慈直昭³⁾

- 1) 荻窪病院血液凝固科
- 2) ハナメディテック
- 3) 東京医科大学病院産婦人科

O-C3-5 HIV 陽性者の歯科医療体制の現状に関する検討

宇佐美雄司¹⁾、萩野浩子¹⁾、横幕能行²⁾

- 1) 名古屋医療センター歯科口腔外科
- 2) 名古屋医療センターエイズ治療開発センター

O-C3-2 日本における未受診妊婦の現状と HIV 検査状況

菊池琴佳^{1,2)}、小山理恵^{1,2)}、吉野直人²⁾、
伊藤由子²⁾、岩動ちず子^{1,2)}、高橋尚子²⁾、
杉浦 敦²⁾、田中瑞恵²⁾、山田里佳²⁾、
北島浩二²⁾、出口雅士²⁾、高野政志²⁾、
喜多恒和²⁾

- 1) 岩手医科大学医学部産婦人科学講座
- 2) 「HIV感染者の妊娠・出産・予後に関するコホート調査を含む疫学研究と情報の普及啓発方法の開発ならびに診療体制の整備と均てん化のための研究」班

O-C3-6 JICA 草の根支援事業としての神奈川県歯科医師会のホーチミン市における歯科診療体制構築事業について（第二報）

鈴木信治¹⁾、池田正一²⁾、池野 良¹⁾、
柿沼草子³⁾、泉福英信⁴⁾、高橋滋樹¹⁾、
中澤よう子⁵⁾

- 1) 神奈川県歯科医師会
- 2) 神奈川県大学
- 3) 社会福祉法人はばたき福祉事業団
- 4) 日本大学松戸歯学部
- 5) 神奈川県庁

O-C4 メンタルヘルス

O-C4-1 タブレット版 HAND スクリーニング検査の妥当性と有用性

坂本麻衣子¹⁾、中尾 綾²⁾、小山璃久³⁾、
鶴味詢大⁴⁾、山之内純⁵⁾、中田浩智⁶⁾、
松下修三⁷⁾、南 留美⁸⁾、山口武彦⁴⁾

- 1) 佐賀大学医学部附属地域医療科学教育研究センター
- 2) 愛媛大学大学院医学系研究科血液・免疫・感染症内科
- 3) 東京理科大学大学院
- 4) 公立諏訪東京理科大学
- 5) 愛媛大学医学部附属病院輸血・細胞治療部
- 6) 熊本大学病院感染免疫診療部
- 7) 熊本大学人レトロウイルス学共同研究センター
- 8) 国立病院機構九州医療センター免疫感染症内科

O-C4-2 中国四国地方における HIV 関連神経認知障害に関する研究

臼井麻子¹⁾、中尾 綾²⁾、西田拓洋³⁾、
吉川由香⁴⁾、海面 敬⁵⁾、赤松祐美⁶⁾、
谷 英俊⁶⁾、池谷千恵⁷⁾、中村美保³⁾、
川田通子⁴⁾、武内世生³⁾、佐藤 穰¹⁾、
今滝 修⁴⁾、尾崎修治⁵⁾、和田秀穂⁶⁾、
千酌浩樹⁷⁾、河邊憲太郎²⁾、山之内純²⁾、
高田清式²⁾

- 1) 関門医療センター
- 2) 愛媛大学医学部附属病院
- 3) 高知大学医学部附属病院
- 4) 香川大学医学部附属病院
- 5) 徳島県立中央病院
- 6) 川崎医科大学附属病院
- 7) 鳥取大学医学部附属病院

O-C4-3 HIV 感染者の気分状態と睡眠に関する検討

中尾 綾¹⁾、レイシー清美¹⁾、山之内純¹⁾、
末盛浩一郎¹⁾、河邊憲太郎²⁾、竹中克斗¹⁾、
高田清式³⁾

- 1) 愛媛大学大学院血液・免疫・感染症内科学
- 2) 愛媛大学大学院精神神経科学
- 3) 愛媛大学医学部附属病院地域医療支援センター

O-C4-4 演題取り下げ

O-C4-5 コロナ禍における HIV 陽性者の心理社会的経験とメンタルヘルスに関する研究

安尾利彦^{1,3)}、神野未佳^{1,2)}、西川歩美¹⁾、
森田真子¹⁾、富田朋子¹⁾、宮本哲雄¹⁾、
水木 薫¹⁾、牧 寛子¹⁾、渡邊 大³⁾、
白阪琢磨³⁾

- 1) 大阪医療センター臨床心理室
- 2) エイズ予防財団
- 3) 大阪医療センター臨床研究センター

O-C5 PrEP・STD1

O-C5-1 当院の静注薬物使用と男性間性交渉を行う HIV 感染者における性感染症の既感染率、罹患率の検討

池内和彦、大谷天人、津田春香、
齋藤 真、古賀道子、安達英輔、
堤 武也、四柳 宏

東京大学医科学研究所附属病院

O-C5-2 HIV 感染症患者における梅毒の発生状況

鶴見 寿^{1,2)}、石原正志³⁾、杉山仁美⁴⁾、
山口公大¹⁾、生駒良和¹⁾

- 1) 岐阜大学医学部血液感染症内科
- 2) 松波総合病院血液内科
- 3) 岐阜大学医学部附属病院薬剤部
- 4) 岐阜大学医学部附属病院看護部

O-C5-3 当院における HIV 合併梅毒症例へのベンジルペニシリンベンザチン水和物筋注剤使用の臨床的検討

一木昭人、金子 竣、原田侑子、
宮下竜伊、上久保淑子、近澤悠志、
備後真登、関谷綾子、村松 崇、
四本美保子、萩原 剛、天野景裕、
福武勝幸、木内 英

東京医科大学病院臨床検査医学科

O-C5-4 Sexual Health 外来における PrEP ユーザーの動向

高野 操、水島大輔、田中和子、
首藤真由美、青木孝弘、柳川泰昭、
渡辺恒二、菊池 嘉、岡 慎一

国立研究開発法人国立国際医療研究センター

O-C5-5 PrEP が結ぶ HIV 陽性者との関係性：PrEP を行う人々の語りから

首藤真由美¹⁾、金 智慧²⁾、辻内琢也²⁾

- 1) 早稲田大学大学院
- 2) 早稲田大学人間科学学術院

O-C6 PrEP・STD2

- O-C6-1 PrEPに関する学習会で服用希望者・服用者から寄せられた質問による考察
翁長祐太
カラフル@はーと
- O-C6-2 MSMにおけるテノフォビル・ベースのPrEPによる急性B型肝炎に対する予防効果に関する研究
水島大輔、高野 操、上村 悠、
柳川泰昭、青木孝弘、渡辺恒二、
瀧永博之、菊池 嘉、岡 慎一
国立国際医療研究センター病院
- O-C6-3 Sexual Health 外来における HIV 感染および細菌性性感染症の罹患率の動向
水島大輔、高野 操、上村 悠、
柳川泰昭、青木孝弘、渡辺恒二、
瀧永博之、菊池 嘉、岡 慎一
国立国際医療研究センター病院
- O-C6-4 非 HIV 感染男性同性愛者における梅毒の血清学的診断の検討
青木孝弘、水島大輔、高野 操、
安藤尚克、上村 悠、柳川泰昭、
渡辺恒二、瀧永博之、菊池 嘉、岡 慎一
国立国際医療研究センターエイズ治療・研究開発センター
- O-C6-5 Sitafloxacin therapy for Mycoplasma genitalium in men who have sex with men
安藤尚克¹⁾、水島大輔¹⁾、高野 操¹⁾、
青木孝弘¹⁾、上村 悠¹⁾、渡辺恒二¹⁾、
水戸部森歌²⁾、小林甲斐²⁾、久保田寛顕²⁾、
三宅啓文²⁾、新開敬行²⁾、貞升健志²⁾、
瀧永博之¹⁾、岡 慎一¹⁾
1) 国立国際医療研究センターエイズ治療研究開発センター
2) 東京都健康安全研究センター微生物部

O-C7 高齢化・副作用

- O-C7-1 HIV 感染症における血清クレアチニンと血清シスタチン C を基にした生命予後リスク評価
村松 崇、金子 竣、原田侑子、
宮下竜伊、上久保淑子、一木昭人、
近澤悠志、備後真登、関谷綾子、
四本美保子、大瀧 学、萩原 剛、
天野景裕、福武勝幸、木内 英
東京医科大学病院臨床検査医学科
- O-C7-2 日本の3次医療機関における感染症専門医とプライマリケア医の HIV 患者に対する健康介介入行動の比較：診療録レビューによる後ろ向き観察研究
吉岡 優^{1,2)}、田島靖久²⁾
1) 菊川市家庭医療センター
2) 浜松医療センター
- O-C7-3 HIV 感染と抗レトロウイルス療法が体組成に及ぼす影響について
小西啓司、中河秀憲、福岡里紗、
森田 諒、麻岡大裕、飯田 康、白野倫徳
大阪市立総合医療センター
- O-C7-4 2型糖尿病合併 HIV 感染症における経口セマグルチドの使用経験
関谷綾子^{1,2)}、滝澤あゆみ³⁾、鄭 瑞雄³⁾、
田中 勝³⁾、福島一彰³⁾、小林泰一郎³⁾、
矢嶋敬史郎³⁾、今村顕史³⁾、木内 英²⁾
1) 東京都立駒込病院糖尿病内科
2) 東京医科大学臨床検査医学分野
3) 東京都立駒込病院感染症内科
- O-C7-5 糖尿病を合併する HIV 感染症患者の経時的な治療状況に関する調査
大東敏和¹⁾、田中まりの¹⁾、上代大地¹⁾、
藤井健司¹⁾、石井聡一郎¹⁾、藤井輝久^{2,3)}、
松尾裕彰¹⁾
1) 広島大学病院薬剤部
2) 広島大学病院輸血部
3) 広島大学病院エイズ医療対策室

O-C7-6 ベトナム HIV 陽性者における糖尿病有病率および関連因子に関する研究

永井萌子¹⁾、松本祥子¹⁾、田沼順子¹⁾、
Dung Nguyen Hoai Thi²⁾、
Dung Nguyen Thi²⁾、水島大輔¹⁾、
岡 慎一¹⁾、Thach Pham Ngoc²⁾

1) 国立国際医療研究センターエイズ治療・研究開発センター
2) ハノイ国立熱帯病病院

O-C7-7 HIV 感染者に対する骨代謝異常の後方視的解析

松川敏大^{1,2)}、遠藤知之^{1,2)}、宮島 徹^{1,3)}、
須藤啓斗^{1,3)}、高橋承吾^{1,3)}、横山翔大^{1,2)}、
長谷川祐太^{1,2)}、荒 隆英^{1,2)}、後藤秀樹^{1,2)}、
橋野 聡^{1,2,4)}、豊嶋崇徳^{1,2)}

1) 北海道大学大学院医学研究科血液内科学
2) 北海道大学病院HIV診療支援センター
3) エイズ予防財団
4) 北海道大学保健センター

O-C7-8 北陸ブロックにおける薬害 HIV 感染者の状況についての検討

渡邊珠代¹⁾、辻 典子²⁾、宮嶋友希³⁾、
高松秀行⁴⁾、今村 信⁵⁾、朝倉英策⁶⁾

1) 石川県立中央病院免疫感染症科
2) 石川県立中央病院HIV事務室
3) 富山大学附属病院
4) 黒部市民病院
5) 福井赤十字病院
6) 金沢大学医学部附属病院

O-C7-9 薬害 HIV 感染症患者における冠動脈スクリーニング

遠藤知之^{1,2)}、後藤秀樹^{1,2)}、松川敏大^{1,2)}、
荒 隆英^{1,2)}、長谷川祐太^{1,2)}、横山翔大^{1,2)}、
高橋承吾^{1,3)}、須藤啓斗^{1,3)}、宮島 徹^{1,3)}、
橋野 聡⁴⁾、豊嶋崇徳^{1,2)}

1) 北海道大学病院血液内科
2) 北海道大学病院HIV診療支援センター
3) エイズ予防財団
4) 北海道大学保健センター

O-C8-2 市中病院での14年間におけるHIV薬剤耐性の状況

佐々木裕明、佐藤公亮、宗 佑奈、
宮本智美、宮田順之、吉村幸浩、立川夏夫

横浜市立市民病院感染症内科

O-C8-3 2021年度HIV-1薬剤耐性検査外部精度評価の報告

吉田 繁¹⁾、松田昌和²⁾、今橋真弓²⁾、
岡田清美³⁾、齊藤浩一⁴⁾、林田庸総⁵⁾、
佐藤かおり⁶⁾、藤澤真一⁶⁾、遠藤知之⁷⁾、
西澤雅子⁸⁾、椎野禎一郎⁸⁾、湯永博之⁵⁾、
豊嶋崇徳⁷⁾、杉浦 互⁵⁾、吉村和久⁹⁾、
菊地 正⁸⁾

1) 北海道医療大学
2) 国立病院機構名古屋医療センター
3) 北里大塚バイオメディカルアッセイ研究所
4) LSIメディアエンス
5) 国立国際医療研究センター
6) 北海道大学病院検査・輸血部
7) 北海道大学病院血液内科
8) 国立感染症研究所
9) 東京都健康安全研究センター

O-C8 薬剤耐性

O-C8-1 東海地方におけるHIV-1新規診断症例の薬剤耐性関連変異の検出頻度に関する経年的解析

岡崎玲子¹⁾、山村喜美¹⁾、松田昌和¹⁾、
重見 麗¹⁾、蜂谷敦子^{1,2)}、杉浦 互^{1,3)}、
今橋真弓¹⁾、横幕能行¹⁾、岩谷靖雅^{1,4)}

1) 独立行政法人国立病院機構名古屋医療センター臨床研究センター
2) 東京医科大学臨床検査医学科
3) 国立国際医療研究センター臨床研究センター
4) 名古屋大学大学院医学系研究科

O-C8-4 2021年の国内新規診断未治療 HIV 感染者・AIDS 患者における薬剤耐性 HIV-1 の動向

菊地 正¹⁾、西澤雅子¹⁾、小島潮子¹⁾、大谷眞智子¹⁾、椎野禎一郎^{1,4)}、俣野哲朗¹⁾、佐藤かおり²⁾、豊嶋崇徳²⁾、伊藤俊広³⁾、林田庸総⁴⁾、瀧永博之⁴⁾、岡 慎一⁴⁾、古賀道子⁵⁾、長島真美⁶⁾、貞升健志⁶⁾、近藤真規子⁷⁾、宇野俊介⁸⁾、谷口俊文⁹⁾、猪狩英俊⁹⁾、寒川 整¹⁰⁾、中島秀明¹⁰⁾、吉野友祐¹¹⁾、堀場昌英¹²⁾、茂呂 寛¹³⁾、渡邊珠代¹⁴⁾、蜂谷敦子¹⁵⁾、今橋真弓¹⁵⁾、松田昌和¹⁵⁾、重見 麗¹⁵⁾、岡崎玲子¹⁵⁾、岩谷靖雅¹⁵⁾、横幕能行¹⁵⁾、渡邊 大¹⁶⁾、阪野文哉¹⁷⁾、森 治代¹⁷⁾、藤井輝久¹⁸⁾、高田清式¹⁹⁾、中村麻子²⁰⁾、南 留美²¹⁾、山本政弘²¹⁾、松下修三²²⁾、饒平名聖²³⁾、仲村秀太²³⁾、健山正男²³⁾、藤田次郎²³⁾、吉村和久⁶⁾、杉浦 互⁴⁾

- 1) 国立感染症研究所
- 2) 北海道大学
- 3) 仙台医療センター
- 4) 国立国際医療研究センター
- 5) 東京大学医科学研究所
- 6) 東京都健康安全研究センター
- 7) 神奈川県衛生研究所
- 8) 慶應義塾大学
- 9) 千葉大学
- 10) 横浜市立大学
- 11) 帝京大学
- 12) 東埼玉病院
- 13) 新潟大学
- 14) 石川県立中央病院
- 15) 名古屋医療センター
- 16) 大阪医療センター
- 17) 大阪健康安全基盤研究所
- 18) 広島大学
- 19) 愛媛大学
- 20) 福岡県保健環境研究所
- 21) 九州医療センター
- 22) 熊本大学
- 23) 琉球大学

O-C8-5 Proviral DNA Genotyping in a Settings with Frequent Occurrence of Treatment Failure and HIV Drug Resistance

Godfrey Barabona¹⁾、Macdonald Mahiti^{1,2)}、Doreen Kamori²⁾、Bruno Sunguya^{1,2)}、Eligius Lyamuya^{1,2)}、Takamasa Ueno^{1,2)}

- 1) The Joint Research Center for Human Retrovirus Infection, Kumamoto University, Japan
- 2) Muhimbili University of Health and Allied Sciences, Dar es Salaam, Tanzania

O-C9 検査・疫学

O-C9-1 HIV 感染者の早期発見に関するアンケート調査

高濱宗一郎¹⁾、中嶋恵理子¹⁾、山地由恵²⁾、犬丸真司²⁾、長與由紀子²⁾、城崎真弓²⁾、南 留美¹⁾、山本政弘³⁾

- 1) 国立病院機構九州医療センター免疫感染症内科
- 2) 国立病院機構九州医療センター看護部
- 3) 福岡県済生会飯塚嘉穂病院リウマチ科

O-C9-2 Identification of Recent HIV-1 Infection in Indonesia

Wayhu Wulan¹⁾、Evy Yunihastuti¹⁾、Dona Arlinda^{1,2)}、Kristi Huik²⁾、Zehava Grossman³⁾、Dewi Lokida¹⁾、Sunarto Ang¹⁾、Tuti Parwati Merati¹⁾、Rudi Wisaksana¹⁾、Muhammad Karyana¹⁾、Herman Kosasih¹⁾、Chuen-Yen Lau⁴⁾、Frank Maldarelli⁴⁾、Pratiwi Sudarmono¹⁾、INA-PROACTIVE Study Group¹⁾

- 1) INA-RESPOND
- 2) University of Estonia, Tartu EE
- 3) University of TelAviv IL
- 4) HIV Dynamics and Replication Program, NCI, NIH, USA

O-C9-3 新規 HIV-1/2 抗体確認検査法 (Geenius) と WB 法の感度・鑑別能の比較

川畑拓也¹⁾、浜みなみ¹⁾、阪野文哉¹⁾、森 治代¹⁾、須藤弘二²⁾、加藤眞吾²⁾、今村顕史³⁾

- 1) (地独) 大阪健康安全基盤研究所微生物部ウイルス課
- 2) (株) ハナ・メディテック
- 3) 東京都立駒込病院

O-C9-4 Geenius 導入後の HIV 確認検査実績と検出感度の検討

浜みなみ、阪野文哉、川畑拓也、森 治代

- (地独) 大阪健康安全基盤研究所微生物部ウイルス課

O-C9-5 ルミパルス HIV Ag/Ab およびルミパルスプレスト HIV Ag/Ab による全血(乾燥血液ろ紙抽出液) 測定の基本性能

遠山奈穂¹⁾、高橋一也¹⁾、金子 敦¹⁾、林田庸総²⁾、高野 操²⁾、岡 慎一²⁾、青柳克己¹⁾

- 1) 富士レビオ株式会社研究開発本部
- 2) 国立国際医療研究センターエイズ治療・研究開発センター

O-C9-6 マイクロ流路型遺伝子解析装置を用いた HIV-1 リアルタイム RT-PCR 法の検討
川畑拓也、浜みなみ、阪野文哉、森 治代
(地独) 大阪健康安全基盤研究所微生物部ウイルス課

O-C9-7 2016 年度から 2019 年度までの日本における抗 HIV 薬の使用実態の把握—日本の医療の簡単かつ包括的な理解に適した NDB オープンデータを使用した調査の有用性—
田中博之、小野田稔久、石井敏浩
東邦大学薬学部

O-C10 症例報告 1

O-C10-1 新型コロナウイルス(COVID-19)ワクチン接種 4 日後より出現した発熱精査にて診断された急性 HIV 感染症の 1 例
八木貴寛¹⁾、米野由希子¹⁾、関 将行²⁾、柳 富子¹⁾
1) JCHO 東京山手メディカルセンター血液内科
2) JCHO 東京山手メディカルセンター薬剤科

O-C10-2 血友病性関節症を有する HIV 患者に対し、定期的な理学療法介入が ADL・QOL 維持に繋がった一例
前田悠志¹⁾、片田圭一¹⁾、渡邊珠代²⁾、石井智美³⁾
1) 石川県立中央病院医療技術部リハビリテーション室
2) 石川県立中央病院免疫感染症科
3) 石川県立中央病院看護部

O-C10-3 薬剤耐性検査においてインテグラーゼ阻害剤耐性が疑われた一例
西 勇治¹⁾、岡本健志²⁾、宮本真樹²⁾、高田 昇³⁾
1) 県立広島病院薬剤科
2) 県立広島病院総合診療科・感染症科
3) おだ内科クリニック

O-C10-4 ART 開始後の経過中に血清クレアチンキナーゼ上昇を認めた HIV 感染症の 1 例
関 将行¹⁾、柳 富子²⁾、井出泰男¹⁾
1) 東京山手メディカルセンター薬剤部
2) 東京山手メディカルセンター血液内科

O-C10-5 経管栄養で BIC/TAF/FTC 投与中にウイルス量が増加し DTG/ABC/3TC に変更しウイルス量が抑制できた 1 例
石川和宏、森 信好
聖路加国際病院感染症科

O-C10-6 免疫再構築症候群により急性脳梗塞を発症したと考えられた HIV 感染症の 1 例
松本佑慈、村田昌之
九州大学病院総合診療科

O-C11 症例報告 2

O-C11-1 抗 HIV 療法開始から 2 年 5 ヶ月後に免疫再構築症候群様の進行性多巣性白質脳症を発症した一例
高嶋英樹¹⁾、今井三枝子²⁾、阿部公俊¹⁾、中尾安秀¹⁾
1) 医療法人財団明理会新松戸中央総合病院総合診療科・感染症内科
2) 医療法人財団明理会新松戸中央総合病院新松戸中央総合病院感染制御部

O-C11-2 VGCV 中止による免疫回復にて改善を認めた CMV 感染症合併の AIDS 症例
横山翔大^{1,2)}、遠藤知之^{1,2)}、宮島 徹^{1,3)}、須藤啓斗^{1,3)}、高橋承吾^{1,3)}、長谷川祐太^{1,2)}、荒 隆英^{1,2)}、松川敏大^{1,2)}、後藤秀樹^{1,2)}、橋野 聡^{2,4)}、豊嶋崇徳^{1,2)}
1) 北海道大学病院血液内科
2) 北海道大学病院 HIV 診療支援センター
3) エイズ予防財団
4) 北海道大学保健センター

O-C11-3 声帯感染による嚙声をきたした AIDS 関連播種性 Mycobacterium kansasii 感染症の一例
宮本智美、吉村幸浩、宗 佑奈、佐藤公亮、宮田順之、佐々木裕明、立川夏夫
横浜市立市民病院感染症内科

O-C11-4 未治療の HIV 感染症に感染性心内膜炎を合併した 1 例
福岡里紗¹⁾、小西啓司¹⁾、中河秀憲¹⁾、大久保萌香²⁾、麻岡大裕¹⁾、白野倫徳¹⁾
1) 大阪市立総合医療センター感染症内科
2) 大阪市立総合医療センター薬剤部

O-C11-5 悪性リンパ腫治療 1 年後に梅毒性直腸炎・リンパ節炎を発症し、鑑別に苦慮した症例

金子 竣、山口知子、原田侑子、宮下竜伊、上久保淑子、一木昭人、近澤悠志、備後真登、関谷綾子、村松 崇、四本美保子、萩原 剛、天野景裕、木内 英

東京医科大学病院臨床検査医学科

O-C11-6 ²⁰¹Tl-SPECT で高集積を認め悪性リンパ腫との鑑別に難渋したトキシプラスマ脳炎

中村信元¹⁾、原慶次郎²⁾、林 茂樹³⁾、住谷龍平³⁾、大浦雅博³⁾、曾我部公子³⁾、高橋真美子³⁾、藤井志朗³⁾、原田武志³⁾、三木浩和⁴⁾、板東良美⁵⁾、安倍正博²⁾

1) 徳島大学大学院医歯薬学実践地域診療・医科学分野
2) 徳島大学病院脳神経外科
3) 徳島大学病院血液内科
4) 徳島大学病院輸血・細胞治療部
5) 徳島大学病院病理部

O-C12 看護・チーム医療

O-C12-1 HIV 告知を受けた患者への関わり～家族へも伝えないことを選択した患者～

正木るり子

地方独立行政法人堺市立病院機構堺市立総合医療センター

O-C12-2 コロナ禍のメンタルヘルス支援～当院の取り組み～

戸時祐子¹⁾、新田七恵¹⁾、河野佐代子¹⁾、小倉由美子¹⁾、池田和子²⁾、長谷川直樹³⁾

1) 慶應義塾大学病院看護部
2) 国立国際医療研究センター病院エイズ治療・研究開発センター
3) 慶應義塾大学医学部感染症学教室

O-C12-3 当院に通院する HIV 陽性者の大規模災害に対する備えの現状と課題の検討—災害への備えと避難行動について—

米田奈津子、渚るみ子、中濱智子、東 政美、佐井木梨花、大楠裕子、白阪琢磨、渡邊 大

独立行政法人国立病院機構大阪医療センター

O-C12-4 転院調整から見てきた看護師の役割

松本雅美、山田道代、宮崎直子、石毛忠明、横山翔太、立川夏夫、吉村幸浩、宮田順之、佐々木裕明、佐藤公亮、宗 佑奈、宮本智美

横浜市立市民病院

O-C12-5 MSW と看護師の連携による ADL 低下患者への復職支援

中村美保¹⁾、四國友理¹⁾、西田拓洋¹⁾、高橋武史¹⁾、前田英武¹⁾、岡崎雅史¹⁾、宮崎詩織¹⁾、武内あかり¹⁾、中尾 綾²⁾、高田清式³⁾、武内世生¹⁾

1) 高知大学医学部附属病院エイズケアチーム
2) 愛媛大学大学院血液・免疫・感染症内科学
3) 愛媛大学医学部附属病院地域医療支援センター

O-C12-6 施設入所した HIV 感染症患者の特徴と支援内容の検討に関する研究～介護保険申請対象外症例のケアを振り返って～

森下恵理子^{1,2)}、池田和子¹⁾、杉野祐子¹⁾、谷口 紅¹⁾、鈴木ひとみ¹⁾、栗田あさみ¹⁾、大杉福子¹⁾、野崎宏枝¹⁾、大金美和¹⁾、菊池 嘉¹⁾、岡 慎一¹⁾

1) 国立国際医療研究センター病院エイズ治療・研究開発センター
2) 公益財団法人エイズ予防財団

O-C12-7 多職種連携と退院支援における当院の取り組み

上山美香、古賀道子、金澤亜由美、中澤光子、三浦洋子、安田真章、渡辺直子、安齋英里、安達英輔、馬場啓介、伊藤哲也、四柳 宏、亀田史絵

東京大学医科学研究所附属病院

O-C12-8 個人を尊重した医療者の介入～多職種連携の一例～

今井三枝子¹⁾、高嶋英樹¹⁾、中尾安秀¹⁾、阿部公俊¹⁾、田代 萌²⁾

1) 新松戸中央総合病院
2) 千葉県エイズ専門相談員

O-C13 抗 HIV 療法 1

O-C13-1 持効性カボテグラビル+リルピビリン (CAB+RPV LA) 第 III 相/後期第 III 相臨床試験におけるアジア人データ：96 週での有効性、安全性およびウイルス学的アウトカム

白阪琢磨¹⁾、岡 慎一²⁾、Vicki Holohan³⁾、Jun Yong Choi⁴⁾、Yeon-Sook Kim⁵⁾、Nadine Chamay⁶⁾、Parul Patel⁷⁾、Joseph W. Polli⁷⁾、Louise Garside⁸⁾、Ronald D'Amico⁷⁾、Christine Talarico⁷⁾、Bryan Baugh⁹⁾、Jean van Wyk⁶⁾

- 1) 国立病院機構大阪医療センター
- 2) 国立国際医療研究センターエイズ治療・研究開発センター
- 3) ViiV Healthcare, Singapore
- 4) Yonsei University College of Medicine, Department of Internal Medicine, South Korea
- 5) Chungnam National University School of Medicine, South Korea
- 6) ViiV Healthcare, United Kingdom
- 7) ViiV Healthcare, United States
- 8) PHASTAR, United Kingdom
- 9) Janssen Pharmaceuticals, United States

O-C13-2 ウイルス学的に抑制された成人 HIV 感染患者における Dolutegravir/Lamivudine 切り替え後の炎症性バイオマーカーの変化及びベースライン変数との関連：48 週併合解析

安達英輔¹⁾、Josep M. Llibre²⁾、Stefan Scholten³⁾、Olayemi Osiyemi⁴⁾、Richard Grove⁵⁾、James Oyee⁵⁾、Ruolan Wang⁶⁾、Brian Wynne⁶⁾、Cynthia Donovan⁶⁾、Bryn Jones⁷⁾、Chinyere Okoli⁷⁾、Michelle Kisare⁸⁾、Mounir Ait-Khaled⁷⁾

- 1) 東京大学医科学研究所附属病院感染免疫内科
- 2) Hospital Universitari Germans Trias i Pujol, Barcelona, Spain
- 3) Praxis Hohenstaufenring, Cologne, Germany
- 4) Triple O Research Institute PA, West Palm Beach, FL, USA
- 5) GlaxoSmithKline, Brentford, UK
- 6) ViiV Healthcare, Research Triangle Park, NC, USA
- 7) ViiV Healthcare, Brentford, UK
- 8) GlaxoSmithKline, Nairobi, Kenya

O-C13-3 ウイルス学的に抑制された成人 HIV 感染患者における Dolutegravir/Lamivudine 切り替え時のベースラインレジメン別の有効性及び安全性：48 週併合解析

谷口俊文¹⁾、Stefan Scholten²⁾、Pedro Cahn³⁾、Peter Ruane⁴⁾、Richard Kaplan⁵⁾、Joaquin Portilla⁶⁾、Sally Hodder⁷⁾、Fiona Bisshop⁸⁾、Brian R. Wynne⁹⁾、Richard Grove¹⁰⁾、Gilda Bontempo⁹⁾、Riya Moodley¹¹⁾、Bryn Jones¹¹⁾、Mounir Ait-Khaled¹¹⁾、Chinyere Okoli¹¹⁾

- 1) 千葉大学医学部附属病院感染症内科
- 2) Praxis Hohenstaufenring, Cologne, Germany
- 3) Fundacion Huesped, Buenos Aires, Argentina
- 4) Ruane Medical & Liver Health Institute, Los Angeles, CA, USA
- 5) Desmond Tutu Health Foundation, Cape Town, South Africa
- 6) Hospital General Universitario de Alicante, Alicante, Spain
- 7) School of Medicine, West Virginia University, Morgantown, WV, USA
- 8) Holdsworth House Medical Brisbane, Queensland, Australia
- 9) ViiV Healthcare, Research Triangle Park, NC, USA
- 10) GSK, Brentford, UK
- 11) ViiV Healthcare, Brentford, UK

O-C13-4 当院における 2 剤療法の臨床的検討

南 留美¹⁾、高濱宗一郎¹⁾、中嶋恵理子¹⁾、山地由恵²⁾、犬丸真司²⁾、長與由紀子²⁾、城崎真弓²⁾、山本政弘³⁾

- 1) 国立病院機構九州医療センター免疫感染症内科
- 2) 国立病院機構九州医療センター看護部
- 3) 福岡県済生会飯塚嘉穂病院リウマチ科

O-C13-5 HIV-1 感染症患者における抗 HIV 薬ドルテグラビルナトリウム/ラミブジン(ドゥベイト配合錠) の安全性：日本における製造販売後調査の中間報告

東福寺綾乃¹⁾、長生多佳子¹⁾、本郷春幸¹⁾、前野優子¹⁾、瀬端阿希美¹⁾、鈴木美和子¹⁾、黒崎英志²⁾、福田明子³⁾、渡邊智幸²⁾

- 1) ヴィーブヘルスケア株式会社安全管理部
- 2) ヴィーブヘルスケア株式会社メディカル・アフケアズ部門
- 3) ヴィーブヘルスケア株式会社製造販売総括・安全管理

O-C13-6 実臨床でのビクテグラビル/エムトリシタピン/テノホビルアラフェナミド(B/F/TAF)の有効性、安全性及び忍容性の評価：BICSTaR Japanの12ヵ月解析結果(2回目)

渡邊 大¹⁾、照屋勝治²⁾、横幕能行³⁾、南 留美⁴⁾、遠藤知之⁵⁾、渡邊泰子⁶⁾、Andrea Marongiu⁷⁾、谷川哲也⁶⁾、Marion Heinzkill⁸⁾、白阪琢磨¹⁾、岡 慎一²⁾

- 1) 国立病院機構大阪医療センター
- 2) 国立国際医療研究センター病院
- 3) 国立病院機構名古屋医療センター
- 4) 国立病院機構九州医療センター
- 5) 北海道大学病院
- 6) ギリアド・サイエンス株式会社
- 7) Gilead Sciences Europe Ltd.
- 8) Gilead Sciences GmbH

O-C13-7 持効性カボテグラビル+リルピピリン(CAB+RPV LA)2ヵ月間隔投与：ATLAS-2M試験152週の結果

伊部史朗¹⁾、Edgar T. Overton²⁾、Gary Richmond³⁾、Giuliano Rizzardini⁴⁾、Anders Thalme⁵⁾、Pierre-Marie Girard⁶⁾、Alexander Wong⁷⁾、Norma Porteiro⁸⁾、Carlos Martin Espanol⁹⁾、Carolina Acupil¹⁰⁾、Asma Aksar⁹⁾、Yuanyuan Wang¹¹⁾、Ronald D'Amico¹²⁾、Christine Talarico¹²⁾、Kati Vandermeulen¹³⁾、William R. Spreen¹²⁾

- 1) ヴィーブヘルスケア株式会社
- 2) University of Alabama at Birmingham, United States
- 3) Nova Southeastern University, United States
- 4) Fatebenefratelli Sacco Hospital, Italy
- 5) Karolinska University Hospital, Sweden
- 6) University of Paris, St Antoine Hospital, France
- 7) University of Saskatchewan, Canada
- 8) Fundacion IDEAA, Argentina
- 9) GlaxoSmithKline, United Kingdom
- 10) GlaxoSmithKline, Argentina
- 11) GlaxoSmithKline, United States
- 12) ViiV Healthcare, United States
- 13) Janssen, Belgium

O-C13-8 アパルタミド投与下でドルテグラビルの血中濃度低下をきたした1例

山梨領太¹⁾、小暮あゆみ²⁾、平野 淳¹⁾、松木克仁¹⁾、松岡梨恵¹⁾、羽柴知恵子³⁾、今橋真弓^{4,5)}、岩谷靖雅⁴⁾、吉田知由¹⁾、横幕能行⁵⁾

- 1) 独立行政法人国立病院機構名古屋医療センター薬剤部
- 2) 独立行政法人国立病院機構名古屋医療センター感染症内科
- 3) 独立行政法人国立病院機構名古屋医療センター看護部
- 4) 独立行政法人国立病院機構名古屋医療センター臨床研究センター感染・免疫研究部
- 5) 独立行政法人国立病院機構名古屋医療センターエイズ治療開発センター

O-C14 抗HIV療法2

O-C14-1 HIV感染におけるARTスイッチと診療コスト削減。その臨床面での影響

岩田健太郎¹⁾、富永理恵²⁾

- 1) 神戸大学大学院医学研究科
- 2) 神戸大学医学部附属病院

O-C14-2 当院におけるホスアンプレナビル製造中止予定の影響

坂部茂俊¹⁾、田中宏幸¹⁾、中西雄紀¹⁾、豊嶋弘一¹⁾、服部公紀²⁾、森尾志保³⁾、藤井典善⁴⁾

- 1) 伊勢赤十字病院感染症内科
- 2) 伊勢赤十字病院薬剤部
- 3) 伊勢赤十字病院看護部
- 4) 伊勢赤十字病院社会事業部

O-C14-3 HIV治療薬変更前後でのPatient Reported Outcomeに基づいた健康関連QOLの変化

吉野友祐^{1,2)}、若林義賢²⁾、北沢貴利²⁾

- 1) 帝京大学医学部微生物学講座
- 2) 帝京大学医学部附属病院内科感染症

O-C14-4 横浜市立市民病院におけるドラビリンの使用状況について

宮田順之、吉村幸浩、佐々木裕明、立川夏夫

横浜市立市民病院感染症内科

O-C14-5 早期治療開始が特に勧められている HIV 感染症患者に対する抗 HIV 療法開始までの期間

四本美保子¹⁾、木内 英¹⁾、渡邊秀裕²⁾、
渡邊 大³⁾、白阪琢磨⁴⁾

- 1) 東京医科大学病院臨床検査医学科
- 2) 東京医科大学病院感染症科
- 3) 独立行政法人国立病院機構大阪医療センター感染症内科
- 4) 独立行政法人国立病院機構大阪医療センターHIV/AIDS先端医療開発センター

O-C14-6 抗 HIV 療法と服薬援助の為の基礎的調査—治療開始時の抗 HIV 薬処方動向調査 (2022 年)

澤田暁宏¹⁾、関根祐介²⁾、増田純一³⁾、
小島賢一⁴⁾

- 1) 兵庫医科大学病院血液内科
- 2) 東京医科大学病院薬剤部
- 3) 国立国際医療研究センター病院
- 4) 荻窪病院血液凝固科

O-C14-7 抗 HIV 療法と服薬援助のための基礎的調査—抗 HIV 薬の薬剤変更状況調査 (2022 年)

関根祐介¹⁾、澤田暁宏²⁾、増田純一³⁾、
小島賢一⁴⁾

- 1) 東京医科大学病院薬剤部
- 2) 兵庫医科大学呼吸器・血液内科
- 3) 国立国際医療研究センター病院薬剤部
- 4) 荻窪病院血液凝固科

O-C14-8 抗 HIV 療法における意思決定の葛藤と健康関連の生活の質 (HRQL) に関する多施設共同研究 (DEARS - J study)

関根祐介¹⁾、川口 崇²⁾、國本雄介³⁾、
沼田理子⁴⁾、増田純一⁴⁾、矢倉裕輝⁵⁾、
平野 淳⁶⁾、日笠真一⁷⁾、築地茉莉子⁸⁾、
石原正志⁹⁾、岩崎 藍¹⁾、押賀充則¹⁰⁾、
又村了輔³⁾、榎田宏幸⁵⁾、松岡梨恵⁶⁾、
島袋翔多⁷⁾、山口拓洋¹¹⁾、天野景裕¹²⁾、
岡 慎一¹³⁾、白阪琢磨¹⁴⁾、今村淳治¹⁵⁾

- 1) 東京医科大学病院薬剤部
- 2) 東京薬科大学薬学部医療実務薬学教室
- 3) 札幌医科大学附属病院薬剤部
- 4) 国立国際医療研究センター病院薬剤部
- 5) 国立病院機構大阪医療センター薬剤部
- 6) 国立病院機構名古屋医療センター薬剤部
- 7) 兵庫医科大学病院薬剤部
- 8) 千葉大学医学部附属病院薬剤部
- 9) 岐阜大学医学部附属病院薬剤部
- 10) 国立病院機構横浜医療センター薬剤部
- 11) 東北大学大学院医学系研究科医学統計学分野
- 12) 東京医科大学臨床検査医学分野
- 13) 国立国際医療研究センターエイズ治療・研究開発センター
- 14) 国立病院機構大阪医療センター感染症内科
- 15) 国立病院機構仙台医療センター感染症内科

O-C15 日和見・肝炎

O-C15-1 帯状疱疹後 右 C6 を中心とした限局性脊髄炎をきたした AIDS の 1 例

井村慎吾¹⁾、米野由希子¹⁾、関 将行²⁾、
山田滋雄³⁾、柳 富子¹⁾

- 1) JCHO東京山手メディカルセンター血液内科
- 2) JCHO東京山手メディカルセンター薬剤科
- 3) JCHO東京山手メディカルセンター脳神経内科

O-C15-2 HIV 感染者に対して B 型肝炎ワクチン皮内注射を行った 13 例の後方視的解析

Yukihiro Yoshimura、
Tomomi Miyamoto、Yuuna Sou、
Kosuke Satou、Hiroaki Sasaki、
Nobuyuki Miyata、Natsuo Tachikawa

横浜市立市民病院感染症内科

O-C15-3 HIV 陰性 MSM における C 型肝炎

上村 悠、水島大輔、高野 操、
安藤尚克、柳川泰昭、青木孝弘、
渡辺恒二、瀧永博之、菊池 嘉、岡 慎一

国立国際医療研究センター病院エイズ治療・研究開発センター

O-C15-4 MSM における肛門 HPV 持続感染に関する検討

安藤尚克、水島大輔、高野 操、
北村 浩、塩尻大輔、中本貴人、
青木孝弘、上村 悠、渡辺恒二、
田沼順子、照屋勝治、菊池 嘉、
瀧永博之、岡 慎一

国立国際医療研究センターエイズ治療研究開発センター

O-C15-5 肛門管癌の前がん病変に対する焼却療法

安藤尚克、水島大輔、高野 操、
北村 浩、塩尻大輔、中本貴人、
青木孝弘、上村 悠、渡辺恒二、
田沼順子、照屋勝治、瀧永博之、岡 慎一

国立国際医療研究センターエイズ治療研究開発センター

O-C15-6 当院における「いきなりエイズ」症例の患者特性の検討

荒 隆英^{1,2)}、遠藤知之^{1,2)}、宮島 徹^{1,3)}、
須藤啓斗^{1,3)}、高橋承吾^{1,3)}、横山翔大^{1,2)}、
長谷川祐太^{1,2)}、松川敏大^{1,2)}、後藤秀樹^{1,2)}、
橋野 聡^{2,4)}、豊嶋崇徳^{1,2)}

- 1) 北海道大学病院血液内科
- 2) 北海道大学病院HIV診療支援センター
- 3) エイズ予防財団
- 4) 北海道大学保健センター

O-C15-7 当院における HIV 関連リンパ腫 27 例の後方視的検討

中嶋恵理子¹⁾、高濱宗一郎¹⁾、山地由恵²⁾、
犬丸真司²⁾、長與由紀子²⁾、城崎真弓²⁾、
南 留美¹⁾、山本政弘³⁾

- 1) 国立病院機構九州医療センター免疫感染症内科
- 2) 国立病院機構九州医療センター看護部
- 3) 福岡済生会飯塚嘉穂病院リウマチ科

O-C15-8 HIV 感染者におけるヒトヘルペスウイルス 8 型関連バイオマーカーに関する検討

渡邊 大^{1,2,3)}、飯田 俊⁴⁾、廣田和之²⁾、
上地隆史²⁾、西田恭治²⁾、上平朝子²⁾、
片野晴隆⁴⁾、白阪琢磨^{2,5)}

- 1) 国立病院機構大阪医療センター臨床研究センターエイズ先端医療研究部
- 2) 国立病院機構大阪医療センター感染症内科
- 3) 大阪大学大学院医学系研究科エイズ先端医療学
- 4) 国立感染症研究所感染病理部
- 5) 国立病院機構大阪医療センター臨床研究センター

O-B1-3 ドラッグデリバリーシステム (DDS) による薬剤の安定性および局在変化による抗 HIV-1 効果への影響

中村朋文¹⁾、奥村真由¹⁾、高宗暢暁²⁾、
弘津辰徳³⁾、松岡雅雄¹⁾、中田浩智¹⁾

- 1) 熊本大学病院血液・膠原病・感染症内科
- 2) 熊本大学・熊本創生推進機構
- 3) 株式会社サイディン

O-B1-4 新規フッ素化抗 SARS-CoV-2 メインプロテアーゼ阻害剤の開発

鎌田伸好¹⁾、辻 耕平²⁾、林 宏典³⁾、
石井貴大²⁾、小早川拓也²⁾、中野堅太⁴⁾、
服部真一朗¹⁾、岸本直樹⁵⁾、高宗暢暁⁵⁾、
青木宏美⁶⁾、Haydar Bulut⁷⁾、
Debananda Das⁷⁾、今井正樹^{8,9)}、
木曾真紀⁸⁾、助永義和¹⁾、鈴木忠樹¹⁰⁾、
岡村匡史⁴⁾、三隅将吾⁵⁾、河岡義裕^{8,9,11)}、
玉村啓和²⁾、満屋裕明^{1,6,7)}

- 1) 国立国際医療研究センター研究所難治性ウイルス感染症研究部
- 2) 東京医科歯科大学・生体材料工学研究所
- 3) 東北大学災害科学国際研究所
- 4) 国立国際医療研究センター研究所動物実験施設感染症制御研究部
- 5) 熊本大学大学院生命科学研究部附属グローバル天然物科学研究センター環境分子保健学分野
- 6) 熊本大学附属病院
- 7) Experimental Retrovirology Section, NCI, NIH, DHHS
- 8) 東京大学医科学研究所ウイルス感染部門
- 9) 国立国際医療研究センター研究所国際ウイルス感染症センター
- 10) 国立感染症研究所感染病理部
- 11) Influenza Research Institute, School of Veterinary Medicine, University of Wisconsin-Madison

O-B1 新薬開発

O-B1-1 新規プロテアーゼ阻害剤 GRL-142 は、インテグラーゼの NLS に結合、HIV-1 DNA の核移行を阻害し、インテグラーゼ阻害剤耐性 HIV-1 変異体を強力に阻害する

青木 学^{1,2,3)}、青木宏美^{1,3)}、
Haydar Bulut¹⁾、林 宏典⁴⁾、
長谷川和也⁵⁾、Arun Ghosh⁶⁾、
Alice Pau⁷⁾、満屋裕明^{1,3,8)}

- 1) National Cancer Institute, NIH
- 2) 熊本保健科学大学保健科学部医学検査学科
- 3) 国立国際医療研究センター難治性ウイルス感染症
- 4) 東北大学大学院医学系研究科
- 5) Japan Synchrotron Radiation Research Institute
- 6) Purdue University
- 7) NIAID, NIH
- 8) 熊本大学病院

O-B1-2 新規 HIV-1 プロテアーゼ阻害剤 GRL-142 は、高い細胞内濃度を達成、かつ長時間高濃度を維持、HIV 既感染細胞が産生する HIV の感染性を減殺する

青木宏美^{1,2,3)}、青木 学^{1,2,4)}、
Hannah Steffke¹⁾、David Davis¹⁾、
満屋裕明^{1,2,3)}

- 1) HIV and AIDS Malignancy Branch, NCI, NIH
- 2) 国際医療研究センター・難治性ウイルス感染症研究部
- 3) 熊本大学病院・血液内科
- 4) 熊本保健科学大学・保健科学部

O-B2 免疫・ワクチン 1

O-B2-1 Control of HIV-1 replication by HLA-B*15 : O2-restricted T cells specific for two novel Pol protective epitopes in HIV-1 subtype A/E infection

Hung Nguyen The¹⁾、Nozomi Kuse¹⁾、Yu Zhang¹⁾、Hayato Murakoshi¹⁾、Yosuke Maeda²⁾、Giang Tran Van^{3,4)}、Shinichi Oka⁵⁾、Takayuki Chikata¹⁾、Masafumi Takiguchi¹⁾

1) Division of International Collaboration Research and Tokyo Joint Laboratory, Joint Research Center for Human Retrovirus Infection, Kumamoto University
2) Department of Microbiology, Faculty of Life Sciences, Kumamoto University, Kumamoto
3) National Hospital of Tropical Diseases, Vietnam
4) Hanoi Medical University, Hanoi, Vietnam
5) AIDS Clinical Center, National Center for Global Health and Medicine, Tokyo, Japan

O-B2-2 Control of HIV-1 disease progression by T-cells specific for HIV-1 conserved and immunodominant epitopes presented by a rare protective allele HLA-B*67 : O1

Yu Zhang¹⁾、Takayuki Chikata¹⁾、Nozomi Kuse¹⁾、Hayato Murakoshi¹⁾、Hiroyuki Gatanaga²⁾、Shinichi Oka²⁾、Masafumi Takiguchi¹⁾

1) Division of International Collaboration Research, Department of Frontier Research, Joint Research Center for Human Retrovirus Infection, Kumamoto University
2) AIDS Clinical Center, National Center for Global Health and Medicine

O-B2-3 HIV ハイリスク非感染者における HIV-1 特異的細胞傷害性 T 細胞の同定

近田貴敬¹⁾、The Hung Nguyen¹⁾、水島大輔²⁾、久世 望¹⁾、瀧永博之^{1,2)}、岡 慎一^{1,2)}、滝口雅文¹⁾

1) 熊本大学ヒトレトロウイルス学共同研究センター
2) 国立国際医療研究センターエイズ治療・研究開発センター

O-B2-4 カニクイサルにおける Env 抗原発現ワクチン接種が SHIV 感染急性期に及ぼす影響の解析

石井 洋¹⁾、野村拓志^{1,2)}、中村 碧¹⁾、岡崎みどり¹⁾、俣野哲朗^{1,2,3)}

1) 国立感染症研究所エイズ研究センター
2) 熊本大学ヒトレトロウイルス学共同研究センター
3) 東京大学医科学研究所

O-B3 免疫・ワクチン 2

O-B3-1 新型マルチプレックスシグナリング解析によって明らかになった、レンチウイルス特異的な IL-18/ADAM17 による NK 細胞 CD16 シグナリングの低下

菅原 将¹⁾、Brady Hueber¹⁾、Griffin Woolley¹⁾、Kyle Kroll¹⁾、Cordelia Manickam¹⁾、Daniel R. Ram²⁾、Stephanie Jost¹⁾、R. Keith Reeves¹⁾

1) Department of Surgery, Duke University
2) Center for Virology and Vaccine Research, Beth Israel Deaconess Medical Center

O-B3-2 Identification of SARS-CoV-2-specific T cell targets in COVID-19 convalescent individuals

Thi Thu Thao Dang^{1,2)}、Alitzel Anzurez^{1,2)}、細谷 (中山) 香¹⁾、山下和男³⁾、俣野哲朗^{1,2,4)}、立川 (川名) 愛^{1,2,4)}

1) 国立感染症研究所エイズ研究センター
2) 熊本大学ヒトレトロウイルス学共同研究センター
3) KOTAIバイオテクノロジーズ株式会社
4) 東京大学医科学研究所附属病院エイズワクチン開発担当

O-B3-3 感染性 SARS-CoV-2 変異株と Comirnaty(BNT162b2)接種後の医療従事者血清及び IgG を用いた、ワクチン後獲得免疫の長期フォローアップ解析

天野将之^{1,2,3)}、大津佐知子^{1,2)}、前田賢次³⁾、土屋亮人⁴⁾、高松悠樹³⁾、服部真一朗³⁾、上村夕香理⁵⁾、清水陽介⁵⁾、藤原あすか³⁾、加藤麻里子³⁾、尾又一実⁵⁾、市川康子⁶⁾、松下修三¹⁾、松岡雅雄²⁾、島田信也⁶⁾、満屋裕明^{2,3)}

1) 熊本大学・レトロウイルス共同研究センター・臨床レトロウイルス学
2) 熊本大学・血液・膠原病・感染症内科
3) 国立国際医療研究センター研究所・難治性ウイルス感染症研究部
4) 国立国際医療研究センター病院・ACC
5) 国立国際医療研究センター・データサイエンス部
6) JCHO熊本総合病院

O-B3-4 COVID-19 患者における血清抗 SARS-CoV-2 中和 IgA 抗体の動態解析

高松悠樹¹⁾、尾又一実²⁾、清水陽介²⁾、岩元典子³⁾、寺田麻里^{2,3)}、鈴木哲也³⁾、森岡慎一郎³⁾、上村夕香理²⁾、大曲貴夫³⁾、前田賢次¹⁾、満屋裕明¹⁾

1) 国立国際医療研究センター研究所
2) 国立国際医療研究センター臨床研究センター
3) 国立国際医療研究センター病院

O-B4 複製・感染機構・潜伏感染

O-B4-1 Gag 蛋白質前駆体 (Pr55Gag) の折畳み制御機構の予測と検証

村上 努¹⁾、横山 勝²⁾、佐藤裕徳²⁾、野間口雅子³⁾、小谷 治²⁾

- 1) 国立感染症研究所エイズ研究センター
- 2) 国立感染症研究所病原体ゲノム解析研究センター
- 3) 徳島大学大学院医歯薬学研究部微生物病原学分野

O-B4-2 CXCR4 多量体形成阻害からみた HIV-1 感染の病態解明

奥村真由¹⁾、Chia Travis²⁾、中村朋文¹⁾、松岡雅雄¹⁾、中田浩智¹⁾

- 1) 熊本大学大学院生命科学部血液・膠原病・感染症内科
- 2) Clinical Research Network at National Centre for Infectious Diseases (NCID) in Singapore

O-B4-3 HIV-1 が進化の中で抗ウイルスタンパク質ヒトBST2 を不活化する機能を獲得したメカニズム

芳田 剛^{1,2)}、Weitong Yao³⁾

- 1) 国立感染症研究所安全実験管理部
- 2) 国立感染症研究所エイズ研究センター
- 3) 東京医科歯科大学ウイルス制御学分野

O-B4-4 CD34 陽性単球における HIV-1 感染

鈴 伸也、Youssef Eltalkhawy、高橋尚史

熊本大学ヒトレトロウイルス学共同研究センター

O-B4-5 HIV 感染者体内に残存するウイルスリザーバーサイズを反映する臨床学的バイオマーカーの探索

松田幸樹^{1,2)}、土屋亮人¹⁾、小泉吉輝¹⁾、刈谷龍昇³⁾、岡田誠治³⁾、吉村和久⁴⁾、満屋裕明^{5,6)}、岩見真吾⁷⁾、瀧永博之^{1,3)}、岡 慎一^{1,3)}、前田賢次⁸⁾

- 1) 国立国際医療研究センターエイズ治療・研究開発センター (ACC)
- 2) 公益財団法人エイズ予防財団
- 3) 熊本大学ヒトレトロウイルス学共同研究センター
- 4) 東京都健康安全研究センター
- 5) 国立国際医療研究センター研究所
- 6) NCI・NIH
- 7) 名古屋大学理学研究科
- 8) 鹿児島大学ヒトレトロウイルス学共同研究センター

O-B4-6 血漿ウイルス量が検出限界以下であっても、髄液中の CD4+T cell 中には、高いレベルの HIV-1 転写活性が認められ、認知機能低下の指標と有意な相関を示す

鈴木一雄¹⁾、John Zaunders¹⁾、Angelique Levert¹⁾、Shannen Butterly¹⁾、石田尚臣³⁾、Lucette Cysique²⁾、Bruce Brew²⁾

- 1) Center for Applied Medical Research, St Vincent's Hospital, Sydney, Australia
- 2) Department of Neurology and Peter Duncan Neurosciences Unit, St Vincent's Hospital, Sydney
- 3) Denka Co. Ltd, Tokyo, Japan

O-B5 分子疫学

O-B5-1 国内 HIV-1 伝播クラスター動向 (SPHNCS 分析) 年報—2021 年

椎野禎一郎¹⁾、大谷眞智子²⁾、菊地 正²⁾、吉村和久³⁾、杉浦 亙¹⁾

- 1) 国立国際医療研究センター臨床研究センター
- 2) 国立感染症研究所エイズ研究センター
- 3) 東京都健康安全研究センター

O-B5-2 東海地方における CRF01_AE 感染動向の解析

松田昌和¹⁾、今橋真弓¹⁾、重見 麗¹⁾、岡崎玲子¹⁾、山村喜美¹⁾、羽柴知恵子²⁾、蜂谷敦子^{1,3)}、菊地 正⁴⁾、横幕能行¹⁾、岩谷靖雅^{1,5)}

- 1) (独) 国立病院機構名古屋医療センター臨床研究センター感染・免疫研究部
- 2) (独) 国立病院機構名古屋医療センター看護部
- 3) 東京医科大学病院臨床検査医学科
- 4) 国立感染症研究所エイズ研究センター
- 5) 名古屋大学大学院医学系研究科免疫不全統御学講座

O-B5-3 国内 HIV-1 CRF07_BC の流行動向に関する研究

大谷眞智子¹⁾、椎野禎一郎^{1,2)}、西澤雅子¹⁾、林田庸総³⁾、瀧永博之³⁾、豊嶋崇徳⁴⁾、渡邊 大⁵⁾、今橋真弓⁶⁾、俣野哲朗^{1,7)}、菊地 正¹⁾

- 1) 国立感染症研究所エイズ研究センター
- 2) 国立国際医療研究センター臨床研究センター
- 3) 国立国際医療研究センターエイズ治療・研究開発センター
- 4) 北海道大学病院血液内科
- 5) 国立病院機構大阪医療センター臨床研究センター
- 6) 国立病院機構名古屋医療センター臨床研究センター
- 7) 東京大学医科学研究所

O-B5-4 北ベトナムの新規未治療 HIV 感染者における薬剤耐性変異と分子疫学

林田庸総¹⁾、Luong Dieu An Dang²⁾、
Khanh Linh Tran²⁾、
Nguyen Minh Hoa Le³⁾、
Van Giang Tran^{3,4)}、永井萌子¹⁾、
松本祥子¹⁾、田沼順子¹⁾、
Ngoc Thach Pham³⁾、岡 慎一¹⁾

1) 国立国際医療研究センターエイズ治療・研究開発センター

2) SATREPS Project - National Hospital for Tropical Diseases, Hanoi, Vietnam

3) National Hospital for Tropical Diseases, Hanoi, Vietnam

4) Hanoi Medical University, Hanoi, Vietnam

O-B5-5 オランダで流行する HIV-1 virulent subtype B の国内近縁株に関する報告

大谷眞智子¹⁾、今橋真弓²⁾、南 留美³⁾、
蜂谷敦子²⁾、松田昌和²⁾、西澤雅子¹⁾、
椎野禎一郎^{1,4)}、俣野哲朗^{1,5)}、横幕能行²⁾、
岩谷靖雅²⁾、菊地 正¹⁾

1) 国立感染症研究所エイズ研究センター

2) 国立病院機構名古屋医療センター臨床研究センター

3) 国立病院機構九州医療センター免疫感染症内科

4) 国立国際医療研究センター臨床研究センター

5) 東京大学医科学研究所

O-B5-6 国内無症候者由来 SARS-CoV-2 ゲノムの分子系統学的解析

竹内（柴田）潤子¹⁾、和山行正²⁾、
椎野禎一郎¹⁾、大柳 一¹⁾、吉田 繁³⁾、
菅原清美²⁾、加藤 稔²⁾、佐藤 佳⁴⁾、
木村 基¹⁾、池田昌人²⁾、杉浦 互¹⁾

1) 国立国際医療研究センター臨床研究センター

2) SB新型コロナウイルス検査センター株式会社

3) 北海道医療大学

4) 東京大学医科学研究所

一般演題プログラム

一般演題（ポスター）

※本号（（ ）内）のページ数を掲載しております。

<オンデマンド配信> 2022年11月18日（金）～12月20日（火）

一般演題（ポスター）

プログラム／抄録

		プログラム	抄録
教育	P-S1-1	P.77	P.316
薬害	P-S2-1～P-S2-4	P.77	P.316
カウンセリング	P-S3-1～P-S3-2	P.77	P.318
政策・医療体制	P-S4-1～P-S4-2	P.77	P.319
検査・相談体制	P-S5-1	P.78	P.320
滞在外国人	P-S6-1	P.78	P.321
陽性者支援	P-S7-1	P.78	P.321
在宅療養支援・ケアコーディネーション	P-S8-1	P.78	P.322
行動科学・意識調査	P-S9-1～P-S9-2	P.78	P.322
日和見・肝炎	P-C1-1～P-C1-2	P.78	P.323
看護・チーム医療	P-C2-1～P-C2-6	P.79	P.324
抗HIV療法	P-C3-1～P-C3-15	P.79	P.327
高齢化・副作用	P-C4-1～P-C4-4	P.81	P.335
メンタルヘルス	P-C5-1	P.82	P.337
薬剤師・PK	P-C6-1～P-C6-16	P.82	P.337
薬剤耐性（臨床）	P-C7-1	P.84	P.345
U=U・母子感染	P-C8-1	P.84	P.346
歯科	P-C9-1	P.84	P.346
コロナ・その他	P-C10-1～P-C10-4	P.84	P.347
複製・感染機構	P-B1-1	P.85	P.349
潜伏感染・リザーバー	P-B2-1～P-B2-2	P.85	P.349
新薬開発	P-B3-1	P.85	P.350
分子疫学	P-B4-1～P-B4-2	P.85	P.351
薬剤耐性（基礎）	P-B5-1～P-B5-2	P.86	P.352
その他	P-B6-1～P-B6-3	P.86	P.353
免疫・ワクチン	P-B7-1	P.86	P.354
COVID-19	P-B8-1	P.87	P.355

一般演題 (ポスター)

<オンデマンド配信> 2022年11月18日(金)～12月20日(火)

P-S1 教育

P-S1-1 大阪府内の精神科医を対象としたHIVの啓発教育に基づく診療ネットワーク拡充の効果検証

金井講治¹⁾、長瀬亜岐²⁾、池田 学¹⁾

- 1) 大阪大学大学院医学系研究科精神医学
- 2) 日本生命病院

P-S2-4 HIV感染血友病患者における歯科受診とセルフケアの実態に関する調査

牧村遥香¹⁾、田沼順子^{1,2)}、大金美和²⁾、大杉福子²⁾、野崎宏枝²⁾、鈴木ひとみ²⁾、木村聡太²⁾

- 1) 公益財団法人エイズ予防財団リサーチレジデント
- 2) 国立国際医療研究センター病院エイズ治療・研究開発センター

P-S2 薬害

P-S2-1 薬害HIV感染症患者へのインタビューから理解する背景(演題5)一病気の捉え方に関する分析から一

中川雄真¹⁾、長浦由紀²⁾、高田知恵子³⁾、三木浩司⁴⁾、石田陽子^{5,6)}

- 1) 常葉大学教育学部心理教育学科
- 2) 長崎大学病院総合診療科
- 3) タカタ・カウンセリング・オフィス
- 4) 小倉記念病院緩和ケア・精神科
- 5) 北海道大学病院HIV診療支援センター
- 6) 公益財団法人エイズ予防財団

P-S2-2 薬害HIV感染症患者へのインタビューから理解する背景(演題6)一人間関係に関する分析から一

長浦由紀¹⁾、中川雄真²⁾、高田知恵子³⁾、三木浩司⁴⁾、石田陽子^{5,6)}

- 1) 長崎大学病院総合診療科
- 2) 常葉大学教育学部心理教育学科
- 3) タカタ・カウンセリング・オフィス
- 4) 小倉記念病院緩和ケア・精神科
- 5) 北海道大学病院HIV診療支援センター
- 6) 公益財団法人エイズ予防財団

P-S2-3 薬害HIV感染凝固異常症患者に対する外来における薬剤師のかかわり 1年間の活動報告と今後の展望

霧生彩子¹⁾、長島浩二¹⁾、古屋貴人¹⁾、小林瑞季¹⁾、熊木絵美¹⁾、福嶋千穂¹⁾、増田純一¹⁾、上村 悠²⁾、渡辺恒二²⁾、照屋勝治²⁾、瀧永博²⁾、田沼順子²⁾、菊池 嘉²⁾、岡 慎一²⁾

- 1) 国立国際医療研究センター病院薬剤部
- 2) 国立国際医療研究センター病院エイズ治療・研究開発センター

P-S3 カウンセリング

P-S3-1 エイズ中核拠点病院相談事業7年間の軌跡一相談対象者・相談内容・相談員等について一

高田知恵子¹⁾、長浦由紀²⁾

- 1) タカタ・カウンセリング・オフィス
- 2) 長崎大学病院総合診療科

P-S3-2 HIV領域のカウンセリングの相談内容についての考察

久保かおり¹⁾、白山智裕^{1,2)}、上條槇子^{1,3)}、渡邊珠代⁴⁾

- 1) 石川県立中央病院患者総合支援センター
- 2) 石川県健康福祉部健康推進課
- 3) 公益財団法人エイズ予防財団
- 4) 石川県立中央病院免疫感染症内科

P-S4 政策・医療体制

P-S4-1 HIV感染症患者の療養支援に関するNsとMSWの協働について～第1回NsとMSWの協働シンポジウムのアンケート結果から～

葛田衣重

千葉大学医学部附属病院感染制御部

P-S4-2 当院通院HIV患者におけるかかりつけ医の確保状況

中村聡洋¹⁾、石崎芳美¹⁾、山下修平¹⁾、小川孔幸²⁾、松本 彬²⁾、柳澤邦雄³⁾、樋口裕哉⁴⁾、桑原陽子⁵⁾、関上里子⁵⁾、城田陽子⁶⁾、大谷貴子¹⁾、半田 寛²⁾

- 1) 群馬大学医学部附属病院看護部
- 2) 群馬大学医学部附属病院血液内科
- 3) 群馬大学医学部附属病院感染制御部
- 4) 群馬大学医学部附属病院薬剤部
- 5) 群馬大学医学部附属病院患者支援センター
- 6) 群馬大学医学部附属病院医事課・エイズ予防財団

P-S5 検査・相談体制

P-S5-1 「常設夜間休日検査相談事業 (NPO 法人 スマートらいふネット)における「通訳付き外国人検査相談事業」の取り組みについて (第2報)

毛受矩子、熊本光代、折井由美子、鎌田美恵子、高田由紀子

特定非営利活動法人スマートらいふネット

P-S6 滞在外国人

P-S6-1 外国人 HIV 陽性者の医療費助成制度利用開始に関する支援の1症例

東都明穂¹⁾、関 義信²⁾、坂西 清³⁾、鈴木さくら⁴⁾、勝又尚美⁵⁾、竹田美穂⁵⁾、市川佳和⁵⁾、井口 亘⁶⁾、小林ひとみ⁷⁾、馬場 満³⁾

- 1) 新潟大学地域医療教育センター魚沼基幹病院患者サポートセンター
- 2) 新潟大学地域医療教育センター魚沼基幹病院血液内科
- 3) 新潟大学地域医療教育センター魚沼基幹病院臨床検査科
- 4) 新潟大学地域医療教育センター魚沼基幹病院薬剤部
- 5) 新潟大学地域医療教育センター魚沼基幹病院看護部
- 6) 新潟大学地域医療教育センター魚沼基幹病院精神医療支援科
- 7) 新潟大学地域医療教育センター魚沼基幹病院事務部

P-S7 陽性者支援

P-S7-1 HIV 陽性者における市販薬乱用の実態と背景: 第3回 Futures Japan 調査より

戸ヶ里泰典¹⁾、井上洋士¹⁾、高久陽介²⁾、大島 岳³⁾、阿部桜子⁴⁾、細川陸也⁵⁾、塩野徳史⁶⁾、米倉佑真⁷⁾、片倉直子⁸⁾、山内麻江⁹⁾、河合 薫¹⁰⁾、井上智史¹³⁾、関由起子¹⁴⁾、若林チヒロ¹¹⁾、大木幸子¹²⁾

- 1) 放送大学
- 2) NPO法人日本HIV陽性者ネットワーク・ジャンププラス
- 3) 明治大学
- 4) (株) TIS
- 5) 京都大学
- 6) 大阪青山大学
- 7) 聖路加国際大学
- 8) 神戸市看護大学
- 9) 了徳寺大学
- 10) (株) MHLレポリューション
- 11) 埼玉県立大学
- 12) 杏林大学
- 13) 九州大学
- 14) 埼玉大学

P-S8 在宅療養支援・ケアコーディネーション

P-S8-1 在宅で生活する HIV 感染者への服薬支援に関する文献検討—地域における HIV 感染者への支援に着目して—

佐藤 愛、鈴木明子、丸山あかね

城西国際大学看護学部看護学科

P-S9 行動科学・意識調査

P-S9-1 性別違和・トランスジェンダー当事者における性産業従事経験、性行動、性感染症の罹患、検査の実態

金子典代¹⁾、浅沼智也²⁾、荒木 順³⁾、生島 嗣⁴⁾、塩野徳史⁵⁾、砂川秀樹^{5,6)}、宮田りりい⁷⁾、今村顕史⁸⁾

- 1) 名古屋市立大学大学院看護学研究科
- 2) TRANS VOICE IN JAPAN
- 3) 特定非営利活動法人akta
- 4) 特定非営利活動法人ぶれいす東京
- 5) 大阪青山大学
- 6) 明治学院大学国際平和研究所
- 7) 関西大学人権問題研究室
- 8) 都立駒込病院

P-S9-2 HIV 感染症患者における後発医薬品への意識調査

千葉カナ¹⁾、畠山成寛¹⁾、寒川 整²⁾、田中美穂³⁾、鶴藤有紀子³⁾、竹林早苗³⁾、松山奈央³⁾、渡邊直優¹⁾、川邊 桂¹⁾、小池博文¹⁾、加藤英明²⁾、中島秀明²⁾、佐橋幸子¹⁾

- 1) 横浜市立大学附属病院薬剤部
- 2) 横浜市立大学医学部血液・免疫・感染症内科学
- 3) 横浜市立大学附属病院看護部

P-C1 日和見・肝炎

P-C1-1 当院における HIV 感染症に合併した進行性多巣性白質脳症 7 例の検討

宮下竜伊、村松 崇、金子 竣、原田侑子、上久保淑子、一木昭人、近澤悠志、備後真登、関谷綾子、四本美保子、天野景裕、福武勝幸、木内 英

東京医科大学病院臨床検査医学科

P-C1-2 慢性 C 型肝炎治療後に HCV に再感染しピンポン感染が明らかとなった症例

大谷天人、安達英輔、池内和彦、齋藤 真、古賀道子、堤 武也、四柳 宏

東京大学医科学研究所附属病院感染免疫内科

P-C2 看護・チーム医療

P-C2-1 HIV 感染症患者のメンタルヘルスを考える看護職と心理職の協働シンポジウムを開催して～シンポジウムのアンケート結果から～

戸時祐子¹⁾、池田和子²⁾、神谷昌枝³⁾、
渡部恵子⁴⁾、木村聡太²⁾、小松賢亮^{2,5)}、
横幕能行⁶⁾

- 1) 慶應義塾大学病院看護部
- 2) 国立国際医療研究センター病院エイズ治療・研究開発センター
- 3) 東京都福祉保健局感染症対策部防疫・情報管理課
- 4) 北海道大学病院看護部・HIV診療支援センター
- 5) 和光大学現代人間学部心理教育学科
- 6) 国立病院機構名古屋医療センターエイズ治療開発センター

P-C2-2 HIV と診断された若年成人女性の家族への告知の思い

高山美佳、飯塚由美子、西田路子

自治医科大学附属病院

P-C2-3 HIV 陽性者の長期療養の支援に関する文献検討

松尾尚美、神明朱美、鈴木明子、
佐藤 愛、石田ゆかり、丸山あかね

城西国際大学看護学部看護学科

P-C2-4 HIV 感染症患者の長期療養体制にむけての検討

猪狩英俊¹⁾、渡邊未来¹⁾、鈴木明子²⁾、
葛田衣重¹⁾

- 1) 千葉大学医学部附属病院感染制御部
- 2) 城西国際大学看護学部

P-C2-5 長期療養患者への関わりについて

若松 綾¹⁾、本園 薫¹⁾、中尾 綾²⁾、
永井祥子³⁾、池田 聖⁴⁾、乗松真大⁵⁾、
井門敬子⁵⁾、末盛浩一郎²⁾、越智俊元²⁾、
山之内純²⁾、高田清式⁶⁾

- 1) 愛媛大学医学部附属病院看護部
- 2) 愛媛大学医学部附属病院第一内科
- 3) 愛媛大学医学部附属病院栄養部
- 4) 愛媛大学医学部附属病院総合診療サポートセンター
- 5) 愛媛大学医学部附属病院薬剤部
- 6) 愛媛大学医学部附属病院地域医療支援センター

P-C2-6 HIV 陽性者の過去喫煙者における禁煙契機と禁煙支援の検討(アンケート調査より)

栗田あさみ¹⁾、池田和子¹⁾、石井祥子²⁾、
大金美和¹⁾、杉野祐子¹⁾、谷口 紅¹⁾、
鈴木ひとみ¹⁾、大杉福子¹⁾、木村聡太¹⁾、
菊池 嘉¹⁾、岡 慎一¹⁾、西岡みどり³⁾

- 1) 国立国際医療研究センター病院エイズ治療・研究開発センター
- 2) 国立国際医療研究センター病院看護部
- 3) 国立看護大学校

P-C3 抗 HIV 療法

P-C3-1 Long acting lenacapavir (LEN) in people with multi-drug resistant HIV-1 : Week 52 result

Onyema Ogbuagu¹⁾、
Sorana Segal-Maurer²⁾、
Cynthia Brinson³⁾、
Ploenchan Chetchotisakd⁴⁾、
Joseph P. McGowan⁵⁾、
Kimberly Workowski⁶⁾、Hui Wang⁷⁾、
Nicolas Margot⁷⁾、
Hadas Dvory-Sobol⁷⁾、
Martin S Rhee⁷⁾、Jared Baeten⁷⁾、
Yasuko Watanabe⁸⁾、
Jean-Michel Molina⁹⁾

- 1) Yale University School of Medicine, New Haven, CT
- 2) New York Presbyterian Queens, Flushing, NY
- 3) Central Texas Clinical Research, Austin, TX
- 4) Srinagarind Hospital, Khon Kaen
- 5) North Shore University Hospital, Manhasset, NY
- 6) Emory University, Atlanta, GA
- 7) Gilead Sciences Inc., Foster City, CA, USA
- 8) Gilead Sciences K.K., Tokyo, Japan
- 9) Hopital Saint Louis, Paris

P-C3-2 Long-term analysis of Bictegravir/emtricitabine/tenofovir alafenamide (B/F/TAF) in treatment-naïve (TN) adults with HIV through 5 y of follow-up (f/u)

Paul E. Sax¹⁾、Jose Arribas²⁾、Chloe Orkin³⁾、Adriano Lazzarin⁴⁾、Anton Pozniak⁵⁾、Franco Maggiolo⁶⁾、Hans-Jurgen Stellbrink⁷⁾、Yazdan Yazdanpanah⁸⁾、Rima Acosta⁹⁾、Hailin Huang⁹⁾、Jared Baeten⁹⁾、Jason Hindman⁹⁾、Hal Martin⁹⁾、Yasuko Watanabe¹⁰⁾、David Wohl¹¹⁾

- 1) Brigham and Women's Hospital Boston, MA, US
- 2) Hospital Universitario La Paz Madrid, Spain
- 3) Queen Mary University of London, London, UK
- 4) San Raffaele Hospital Milan, Milan, Italy
- 5) Chelsea and Westminster Hospital London, UK
- 6) Azienda Ospedaliera Papa Giovanni XXIII Bergamo, Italy
- 7) ICH Study Center Hamburg, Germany
- 8) Hopital Bichat Claude Bernard Paris, France
- 9) Gilead Sciences Inc., Foster City, CA, USA
- 10) Gilead Sciences K.K., Tokyo, Japan
- 11) UNC School of Medicine Chapel Hill, NC, US

P-C3-3 Lenacapavir (LEN) as part of a combination regimen in treatment naïve people with HIV-1 (PWH) : Week 54 results

Samir Gupta¹⁾、James Sims²⁾、Cynthia Brinson³⁾、Godson Oguchi⁴⁾、Craig Dietz⁵⁾、AngelaSY Liu⁶⁾、Laurie VanderVeen⁶⁾、Hadas Dvory-Sobol⁶⁾、Martin S Rhee⁶⁾、Jared Baeten⁶⁾、Keisuke Harada⁷⁾、Ellen Koenig⁸⁾

- 1) Indiana University, Indianapolis, Indiana
- 2) St. Hope Foundation, Bellaire, Texas
- 3) Central Texas Clinical Research, Austin, Texas
- 4) Midland Florida Clinical Research Center, LLC, Deland, Florida
- 5) Kansas City Care Health Center, Kansas City, Missouri
- 6) Gilead Sciences Inc., Foster City, CA, USA
- 7) Gilead Sciences K.K., Tokyo, Japan
- 8) Instituto Dominicano de Estudio Virologicos IDEV, Santo Domingo, Dominican Republic

P-C3-4 血液製剤による HIV 感染者の調査成績 第 1 報 健康状態と生活状況の概要

白阪琢磨¹⁾、川戸美由紀²⁾、橋本修二²⁾、三重野牧子³⁾、天野景裕⁴⁾、大金美和⁵⁾、岡本 学¹⁾、湯永博之⁵⁾、日笠 聡⁶⁾、八橋 弘⁷⁾、岡 慎一⁵⁾

- 1) 国立病院機構大阪医療センター
- 2) 藤田医科大学
- 3) 自治医科大学
- 4) 東京医科大学
- 5) 国立国際医療研究センター
- 6) 兵庫医科大学
- 7) 国立病院機構長崎医療センター

P-C3-5 オンデマンド PrEP で M184V 耐性を獲得したと考えられた HIV 感染症の 1 例 堀場昌英

国立病院機構東埼玉病院呼吸器科

P-C3-6 DTG/3TC 使用症例における腎機能との関連についての検討

安田明子¹⁾、渡邊珠代²⁾

- 1) 石川県立中央病院薬剤部
- 2) 石川県立中央病院免疫感染症科

P-C3-7 HIV 感染患者における治療薬に対する満足度と持効性注射薬のニーズとその関連因子

石原正志¹⁾、日笠真一²⁾、築地茉莉子³⁾、國本雄介⁴⁾、登佳寿子⁵⁾、木村丈司⁶⁾、山本有紀⁷⁾、治田匡平⁸⁾、柏原陽平⁹⁾、藤井健司¹⁰⁾、大西健太¹¹⁾、鶴見 寿¹²⁾、鈴木昭夫¹⁾

- 1) 岐阜大学医学部附属病院薬剤部
- 2) 兵庫医科大学病院薬剤部
- 3) 千葉大学医学部附属病院薬剤部
- 4) 札幌医科大学附属病院薬剤部
- 5) 神戸市立医療センター中央市民病院薬剤部
- 6) 神戸大学医学部附属病院薬剤部
- 7) 姫路医療センター薬剤部
- 8) 奈良県立医科大学附属病院薬剤部
- 9) 京都第一赤十字病院薬剤部
- 10) 広島大学病院薬剤部
- 11) 和歌山県立医科大学附属病院
- 12) 岐阜大学医学部附属病院血液感染症内科

P-C3-8 琉球大学病院における DTG/3TC 配合錠の有効性及び安全性に関する検討

仲村秀太¹⁾、新里尚美¹⁾、前田サオリ²⁾、宮城京子²⁾、大田久美子³⁾、上原 仁³⁾、諸見牧子³⁾、饒平名聖⁴⁾、石郷岡美穂⁵⁾、金城隆展⁶⁾

- 1) 琉球大学大学院医学研究科感染症・呼吸器・消化器内科
- 2) 琉球大学病院看護部
- 3) 琉球大学病院薬剤部
- 4) 琉球大学病院検査・輸血部
- 5) 琉球大学病院医療福祉センター
- 6) 琉球大学病院地域・国際医療部

P-C3-9 ビクテグラビル開始に伴う精神神経系有害事象の発生状況調査と POMS を用いた検討

藤田清香¹⁾、松永真実¹⁾、合原嘉寿¹⁾、大橋邦央¹⁾、花田聖典¹⁾、橋本雅司¹⁾、曾我真千恵²⁾、中嶋恵理子^{2,3)}、高濱宗一郎^{2,3)}、南 留美^{2,3)}

- 1) 独立行政法人国立病院機構九州医療センター薬剤部
- 2) 独立行政法人国立病院機構九州医療センター免疫感染症科
- 3) 独立行政法人国立病院機構九州医療センターAIDS/HIV総合治療センター

P-C3-10 日本人における DTG/3TC Switch の使用経験

長島浩二¹⁾、増田純一¹⁾、福嶋千穂¹⁾、熊木絵美¹⁾、小林瑞季¹⁾、霧生彩子¹⁾、古屋貴人¹⁾、柳川泰昭²⁾、水島大輔²⁾、渡辺恒二²⁾、田沼順子²⁾、照屋勝治²⁾、瀧永博之²⁾、西村富啓¹⁾、菊池 嘉²⁾、岡 慎一²⁾

- 1) 国立国際医療研究センター病院薬剤部
- 2) 国立国際医療研究センターエイズ治療・研究開発センター

P-C3-11 当院における DTG/3TC 配合錠の有効性及び安全性に関する検討-中間報告

溝端友希¹⁾、塩田真帆¹⁾、宇高 歩¹⁾、藤井一美¹⁾、石坂敏彦²⁾、小川吉彦³⁾

- 1) 堺市立総合医療センター薬剤科
- 2) 堺市立総合医療センター薬剤技術局
- 3) 堺市立総合医療センター感染症内科

P-C3-12 インテグラーゼ阻害剤における精神神経系副作用の発現状況と POMS による調査

松永真実、合原嘉寿、大橋邦央、花田聖典、橋本雅司、中嶋恵理子、高濱宗一郎、南 留美

国立病院機構九州医療センター

P-C3-13 ドルテグラビル/ラミブジン 2 剤療法の有効性に対する後方視的観察研究

築地茉莉子¹⁾、谷口俊文²⁾、矢幅美鈴²⁾、鈴木貴明¹⁾、猪狩英俊²⁾、石井伊都子¹⁾

- 1) 千葉大学医学部附属病院薬剤部
- 2) 千葉大学医学部附属病院感染症内科

P-C3-14 実臨床における HIV 未治療者を対象としたインテグラーゼ阻害剤の有効性

中村やよい^{1,2)}、田沼順子¹⁾、中本貴人¹⁾、安藤尚克¹⁾、上村 悠¹⁾、柳川泰昭¹⁾、水島大輔¹⁾、青木孝弘¹⁾、渡辺恒二¹⁾、照屋勝治¹⁾、瀧永博之¹⁾、菊池 嘉¹⁾、岡 慎一¹⁾

- 1) 国立国際医療研究センターエイズ治療・研究開発センター
- 2) 公益財団法人エイズ予防財団

P-C3-15 当院におけるドルテグラビル・ラミブジンの使用状況について

池谷健一¹⁾、関根祐介¹⁾、古屋裕理¹⁾、竹内裕紀¹⁾、天野景裕²⁾、四本美保子²⁾、萩原 剛²⁾、村松 崇²⁾、備後真登²⁾、近澤悠志²⁾、関谷綾子²⁾、中村 造³⁾、渡邊秀裕³⁾、笠松 悠⁴⁾、木内 英²⁾

- 1) 東京医科大学病院薬剤部
- 2) 東京医科大学病院臨床検査医学科
- 3) 東京医科大学病院感染症科
- 4) 京都府立医科大学附属病院感染症科

P-C4 高齢化・副作用

P-C4-1 生活習慣病リスクが低いにもかかわらず若年で脳血管イベントを発症した HIV 陽性者 2 例の検討

金井 修

国立病院機構京都医療センター

P-C4-2 抗 HIV 療法開始による体組成への影響

島袋翔多¹⁾、秀田恭子¹⁾、日笠真一¹⁾、日笠 聡²⁾、澤田暁宏²⁾、徳川多津子²⁾、田中邦佳¹⁾、柳井美奈¹⁾、木村 健¹⁾

- 1) 兵庫医科大学病院薬剤部
- 2) 兵庫医科大学病院呼吸器・血液内科学

P-C4-3 抗 HIV 薬ビクテグラビル/エムトリシタ
ビン/テノホビル アラフェナミド(ビクタ
ルビ配合錠：以下、本剤)の安全性：一般
使用成績調査の中間解析結果 (2 回目)

田口 直¹⁾、山崎啓子¹⁾、大西真紀子¹⁾、
谷川哲也¹⁾、石崎昭伸¹⁾、
Arlene Donaldson²⁾、Jami Petrie²⁾

1) ギリアド・サイエンス株式会社
2) Gilead Sciences, Inc.

P-C4-4 スイッチ療法としての TLD(Tenofovir/
Lamivudine/Dolutegravir)の効果と忍
容性：北ベトナムにおけるウイルス抑制
された既治療患者の多施設コホートから
の報告

松本祥子¹⁾、田沼順子¹⁾、永井萌子¹⁾、
Giang Tran Van²⁾、
Thach Pham Ngoc²⁾、岡 慎一¹⁾

1) 国立国際医療研究センターエイズ治療・研究開発セン
ター
2) National Hospital for Tropical Diseases

P-C5 メンタルヘルス

P-C5-1 HIV 感染症と統合失調症を合併した 2 症
例の検討

今村淳治¹⁾、木村隼人^{2,3)}、工藤 翼²⁾、
佐々木天²⁾、安藤友季¹⁾、佐々木晃子¹⁾、
伊東隆宏^{4,6)}、神尾咲留未⁴⁾、近藤 旭⁴⁾、
村多杏美⁴⁾、佐藤 萌⁴⁾、石飛綾那¹⁾、
千田亜希子^{5,7)}、工藤千春⁵⁾、小西俊道²⁾、
岡崎伸郎²⁾、伊藤俊広¹⁾

1) 国立病院機構仙台医療センター感染症内科
2) 仙台医療センター精神科
3) 東北会病院精神科
4) 仙台医療センター薬剤部
5) 仙台医療センター地域医療連携室
6) 国立病院機構福島病院
7) エイズ予防財団リサーチレジデント

P-C6 薬剤師・PK

P-C6-1 外来 HIV 患者における薬薬連携の推進を
目指した取り組みについて～病院薬剤師
の立場から～

沼田理子¹⁾、長島浩二¹⁾、戸矢崎信也²⁾、
小林瑞季¹⁾、増田純一¹⁾、渡辺恒二³⁾、
西村富啓¹⁾、菊池 嘉³⁾、岡 慎一³⁾

1) 国立国際医療研究センター病院薬剤部
2) 株式会社カムシティ富山薬局
3) 国立国際医療研究センターエイズ治療・研究開発セン
ター

P-C6-2 Pharmacokinetics of a Simplified
Subcutaneous Lenacapavir Regi-
men versus Phase 2/3 Regimen

Vamshi Jogiraju¹⁾、Hiba Graham¹⁾、
Steve West¹⁾、John Ling¹⁾、
Jennifer Cuvin¹⁾、Martin Rhee¹⁾、
Ramesh Palaparthi¹⁾、Nao Taguchi²⁾、
Renu Singh²⁾

1) Gilead Sciences, Inc
2) Gilead Sciences KK.

P-C6-3 Impact of Intrinsic and Extrinsic Fac-
tors on the Pharmacokinetics of
Long-Acting Lenacapavir (LEN) for
Treatment of HIV

Naveed Shaik¹⁾、Francesco Bellanti²⁾、
Craig Comisar²⁾、Sandhya Girish¹⁾、
Martin Rhee¹⁾、Renu Singh¹⁾、
Yusuke Hirabuki³⁾、
Ramesh Palaparthi¹⁾

1) Gilead Sciences Inc., Foster City, CA, USA
2) Certara Inc.
3) Gilead Sciences K.K., Tokyo, Japan

P-C6-4 PHARMACOKINETICS (PK) OF
LENACAPAVIR, A NOVEL, IN-
CLASS, SELECTIVE INHIBITOR OF
HIV-1 CAPSID FUNCTION, IN PAR-
TICIPANTS WITH SEVERE RENAL
IMPAIRMENT

Elijah Weber¹⁾、Hiba Graham¹⁾、
Steve K. West¹⁾、John Ling¹⁾、
Martin Rhee¹⁾、Yusuke Hirabuki²⁾、
Ramesh Palaparthi¹⁾

1) Gilead Sciences Inc., Foster City, CA, USA
2) Gilead Sciences K.K., Tokyo, Japan

P-C6-5 HPLC 法を用いたヒト血漿中カボテグラ
ビルおよびリルピピリンの同時定量に関
する検討

矢倉裕輝^{1,2)}、藤原綾乃¹⁾、櫛田宏幸²⁾、
上平朝子³⁾、吉野宗宏²⁾、白阪琢磨^{1,3)}、
渡邊 大^{1,3)}

1) 国立病院機構大阪医療センター臨床研究センターエイ
ズ先端医療研究部
2) 国立病院機構大阪医療センター薬剤部
3) 国立病院機構大阪医療センター感染症内科

P-C6-6 ドラビリンの血中薬物濃度解析を行った透析症例

樋口裕哉^{1,2)}、柳澤邦雄³⁾、松本 彬⁴⁾、
小川孔幸⁴⁾、半田 寛⁴⁾、中村聡洋⁵⁾、
石崎芳美⁵⁾、荒木拓也^{1,2)}、山本康次郎^{1,2)}

- 1) 群馬大学医学部附属病院薬剤部
- 2) 群馬大学大学院医学系研究科臨床薬理学講座
- 3) 群馬大学医学部附属病院感染制御部
- 4) 群馬大学医学部附属病院血液内科
- 5) 群馬大学医学部附属病院看護部

P-C6-7 HIVTSQ を用いた ART に対する治療満足度の比較：患者報告アウトカム多施設共同研究

石原正志¹⁾、日笠真一²⁾、築地茉莉子³⁾、
國本雄介⁴⁾、登佳寿子⁵⁾、木村丈司⁶⁾、
山本有紀⁷⁾、治田匡平⁸⁾、柏原陽平⁹⁾、
藤井健司¹⁰⁾、大西健太¹¹⁾、鶴見 寿¹²⁾、
鈴木昭夫¹⁾

- 1) 岐阜大学医学部附属病院薬剤部
- 2) 兵庫医科大学病院
- 3) 千葉大学医学部附属病院
- 4) 札幌医科大学附属病院
- 5) 神戸市立医療センター中央市民病院
- 6) 神戸大学医学部附属病院
- 7) 姫路医療センター
- 8) 奈良県立医科大学附属病院
- 9) 京都第一赤十字病院
- 10) 広島大学病院
- 11) 和歌山県立医科大学附属病院
- 12) 岐阜大学医学部附属病院血液感染症内科

P-C6-8 外来 HIV 患者における薬薬連携の推進を目指した取り組みについて～薬局薬剤師の立場から～

戸矢崎信也¹⁾、沼田理子²⁾、小林瑞季²⁾、
長島浩二²⁾、増田純一²⁾

- 1) 株式会社カムシティ戸山薬局
- 2) 国立国際医療研究センター病院薬剤部

P-C6-9 当院における服薬情報提供書による地域支援体制の構築に向けた課題～アンケート結果から薬薬連携について考える～

朽木絵美、大崎真美、城田幹生

東京都立墨東病院薬剤科

P-C6-10 抗 HIV 療法に対する患者の治療満足度と飲み忘れ回数との関連

日笠真一¹⁾、島袋翔多¹⁾、秀田恭子¹⁾、
日笠 聡²⁾、澤田暁宏²⁾、徳川多津子²⁾、
田中邦佳¹⁾、柳井美奈¹⁾、木村 健¹⁾

- 1) 兵庫医科大学病院薬剤部
- 2) 兵庫医科大学病院血液内科

P-C6-11 ウイルスコントロール良好で状態の安定した症例では外来長期処方が可能である

吉村 歩、横室友美、吉岡君佳、
鈴木成美、五十嵐俊、高橋賢成

横浜市立市民病院薬剤部

P-C6-12 HIV 薬剤師外来開始後 1 年間における有用性の検討

野村直幸^{1,2)}、河野泰宏^{1,2)}、安岡悠典^{1,2)}、
野田綾香^{1,2)}、山崎由佳²⁾、藤原千尋²⁾、
飯塚暁子²⁾、木梨貴博²⁾、片山智之²⁾、
高橋洋子¹⁾、田村浩二¹⁾、齊藤誠司²⁾、
坂田達朗^{2,3)}

- 1) 独立行政法人国立病院機構福山医療センター薬剤部
- 2) 独立行政法人国立病院機構福山医療センターエイズ治療センター
- 3) 独立行政法人国立病院機構福山医療センター肝臓内科

P-C6-13 HIV 感染症治療における保険薬局との薬薬連携に関する実態調査

神尾咲留未^{1,6)}、近藤 旭¹⁾、村多杏美¹⁾、
佐藤 萌¹⁾、内藤義博¹⁾、安藤友季²⁾、
佐々木晃子²⁾、鈴木智子³⁾、阿部憲介⁴⁾、
今村淳治⁵⁾、伊藤俊広⁵⁾

- 1) 国立病院機構仙台医療センター薬剤部
- 2) 国立病院機構仙台医療センター看護部
- 3) 国立病院機構仙台医療センター事務部
- 4) 国立病院機構盛岡医療センター薬剤科
- 5) 国立病院機構仙台医療センター感染症内科
- 6) 国立病院機構茨城医療センター薬剤部

P-C6-14 外国人 HIV 感染症患者に電話医療通訳を利用して服薬指導を行った一例

河野泰宏^{1,2)}、野村直幸^{1,2)}、安岡悠典^{1,2)}、
野田綾香^{1,2)}、山崎由佳²⁾、藤原千尋²⁾、
飯塚暁子²⁾、木梨貴博²⁾、片山智之²⁾、
高橋洋子¹⁾、田村浩二¹⁾、齊藤誠司²⁾、
坂田達朗^{2,3)}

- 1) 独立行政法人国立病院機構福山医療センター薬剤部
- 2) 独立行政法人国立病院機構福山医療センターエイズ治療センター
- 3) 独立行政法人国立病院機構福山医療センター肝臓内科

P-C6-15 抗 HIV 薬服用患者におけるプロテイン・市販薬・サプリメント等の摂取状況に関する意識調査～インテグラーゼ阻害薬と多価陽イオン製品との相互作用をふまえて～

海老昌子¹⁾、澤田智世¹⁾、野口梨紗¹⁾、山本奈緒¹⁾、高浦星華¹⁾、白井莉和子²⁾、中村文哉³⁾、松井 洸⁴⁾、阿部真也⁴⁾、山口 浩⁴⁾、立石大介⁴⁾、吉町昌子⁴⁾、野村和彦⁴⁾

- 1) 調剤薬局ツルハドラッグ白金台店
- 2) 調剤薬局ツルハドラッグ世田谷千歳台店
- 3) 株式会社ツルハ
- 4) ツルハHD

P-C6-16 Monitoring of pre-exposure prophylaxis (PrEP) in Vietnamese men who have sex with men (MSM)

Trung Hieu Tran^{1,2)}、Kiyoto Tsuchiya¹⁾、Yoshiharu Hayashi³⁾、Shoraku Ryu³⁾、Tsunefusa Hayashida¹⁾、Takahito Furuya⁴⁾、Junichi Masuda⁴⁾、Yoshimi Kikuchi¹⁾、Hiroyuki Gatanaga^{1,2)}、Akinobu Hamada³⁾、Shinichi Oka^{1,2)}

- 1) AIDS Clinical Center, National Center for Global Health and Medicine, Tokyo, Japan
- 2) Division of AIDS Therapeutics, Joint Research Center for Human Retrovirus Infection, Kumamoto University, Tokyo/Kumamoto, Japan
- 3) Division of Molecular Pharmacology, National Cancer Center Research Institute, Tokyo, Japan
- 4) Department of Pharmacy, National Center for Global Health and Medicine, Tokyo, Japan

P-C7 薬剤耐性 (臨床)

P-C7-1 Resistance Analysis of Long-Acting Lenacapavir (LEN) in Treatment-Naive People with HIV (PWH) at 54 Weeks

Laurie VanderVeen¹⁾、Nicolas Margot¹⁾、Vidula Naik¹⁾、Hadas Dvory-Sobol¹⁾、Martin S. Rhee¹⁾、Keisuke Harada²⁾、Christian Callebaut¹⁾

- 1) Gilead Sciences Inc., Foster City, CA, USA
- 2) Gilead Sciences K.K., Tokyo, Japan

P-C8 U=U・母子感染

P-C8-1 HIV 感染者の歯周治療効果に及ぼす CD 4 数の影響について

新谷智章¹⁾、岡田美穂²⁾、岩田倫幸³⁾、川越麻衣子²⁾、山崎尚也^{4,5)}、井上暢子^{4,5)}、藤井輝久^{4,5)}、柴 秀樹⁶⁾

- 1) 広島大学病院口腔検査センター
- 2) 広島大学病院歯科衛生部門
- 3) 広島大学病院歯周診療科
- 4) 広島大学病院輸血部
- 5) 広島大学病院エイズ医療対策室
- 6) 広島大学大学院医系科学研究科歯髄生物学研究室

P-C9 歯科

P-C9-1 妊婦における HIV および他の感染症のスクリーニング検査の実施率に関する全国調査

吉野直人^{1,2)}、伊藤由子²⁾、岩動ちず子²⁾、小山理恵²⁾、菊池琴佳²⁾、高橋尚子^{1,2)}、杉浦 敦²⁾、田中瑞恵²⁾、山田里佳²⁾、北島浩二²⁾、出口雅士²⁾、高野政志²⁾、喜多恒和²⁾

- 1) 岩手医科大学医学部微生物学講座感染症学・免疫学分野
- 2) 「HIV感染者の妊娠・出産・予後に関するコホート調査を含む疫学研究と情報の普及啓発方法の開発ならびに診療体制の整備と均てん化のための研究」班

P-C10 コロナ・その他

P-C10-1 外来 HIV 感染症診療における新型コロナウイルス感染症 (COVID-19) 対策調査

増田純一¹⁾、矢倉裕輝²⁾、長島浩二¹⁾、西村富啓¹⁾

- 1) 国立国際医療研究センター病院薬剤部
- 2) 国立病院機構大阪医療センター薬剤部

P-C10-2 SARS-CoV2 ワクチン接種後に発症した門脈血栓症の HIV 患者の一例

堀口拓人¹⁾、池田 博¹⁾、稗田広美²⁾、川村志野²⁾、平賀多絵子²⁾、宮越郁子²⁾、又村了輔³⁾、國本雄介³⁾、種村理恵子⁴⁾、大橋伸英⁴⁾、小船雅義¹⁾

- 1) 札幌医科大学血液内科
- 2) 札幌医科大学看護部
- 3) 札幌医科大学薬剤部
- 4) 札幌医科大学歯科口腔外科

P-C10-3 感染後に SARS-CoV2 に対する中和抗体活性が上昇した COVID-19 合併例

彼谷裕康

富山県立中央病院感染症内科

P-C10-4 HIV 感染治療者における BNT162b2 ワクチン接種後の抗体価の評価

末盛浩一郎¹⁾、谷口裕美²⁾、本園 薫³⁾、高田清式⁴⁾、竹中克斗¹⁾

- 1) 愛媛大学大学院血液・免疫・感染症内科学
- 2) 愛媛大学医学部附属病院検査部
- 3) 愛媛大学医学部附属病院看護部
- 4) 愛媛大学医学部附属病院地域医療支援センター

P-B1 複製・感染機構

P-B1-1 PIM キナーゼによる HIV 型特異的な遺伝子発現調節の解析

近藤智之¹⁾、駒 貴明¹⁾、足立昭夫²⁾、野間口雅子¹⁾、土肥直哉¹⁾

- 1) 徳島大学大学院医歯薬学研究部微生物病原学分野
- 2) 関西医科大学医学部微生物学講座

P-B2 潜伏感染・リザーバー

P-B2-1 Application of Timer-HIV-1 system to identify novel Latency Promoting Agents

Sharmin Nahar Sithi¹⁾、Omnia Reda^{1,2)}、Wajihah Sakhor¹⁾、Akhinur Rahman¹⁾、Kazuaki Monde³⁾、Samiul Alam Rajib^{1,4)}、Kenji Sugata¹⁾、Hiroaki Takeuchi⁵⁾、Masahiro Ono⁶⁾、Kenji Maeda^{7,8)}、Yorifumi Satou¹⁾

- 1) Division of Genomics & Transcriptomics, Joint Research Center for Human Retrovirus Infection, Kumamoto University, Kumamoto, Japan
- 2) Microbiology Department, High Institute of Public Health, Alexandria University, Egypt
- 3) Department of Microbiology, Faculty of Life Sciences, Kumamoto University, Kumamoto, Japan
- 4) School of Pharmacy, Brac University, Dhaka, Bangladesh
- 5) Department of Molecular Virology, Tokyo Medical and Dental University, Tokyo, Japan
- 6) Department of Life Sciences, Faculty of Natural Sciences, Imperial College London, London, United Kingdom
- 7) Division of Antiviral Therapy, Joint Research Center for Human Retrovirus Infection, Kagoshima University, Kagoshima, Japan
- 8) National Center for Global Health and Medicine Research Institute, Tokyo, Japan

P-B2-2 ANALYSIS OF HIV PROVIRUSES DURING LONG-TERM ANTIRETROVIRAL THERAPY

Thuy Nguyen¹⁾、Lindsey Adams¹⁾、Mary-Elizabeth Zipparo¹⁾、Erin Madeen¹⁾、Ulisses Santamaria²⁾、Catherine Rehm²⁾、Shawn Hill¹⁾、Jessica Earhart¹⁾、Chuen-Yen Lau¹⁾、Frank Maldarelli¹⁾

- 1) HIV Dynamics and Replication Program, NCI, NIH, USA
- 2) Clinical Research Section, National Institute of Allergy and Infectious Diseases, Bethesda, Maryland, USA

P-B3 新薬開発

P-B3-1 HIV-1 潜伏感染プロウイルスの再活性化を誘導する latency reversing agent (LRA) 候補薬の探索

合田 仁¹⁾、Ni Jing²⁾、Xiyao Wang²⁾、山本瑞生¹⁾、川口 寧^{1,3)}

- 1) 東京大学医科学研究所アジア感染症研究拠点
- 2) 中国科学院微生物研究所日中連携研究室
- 3) 東京大学医科学研究所感染免疫部門ウイルス病態分野

P-B4 分子疫学

P-B4-1 High-priority HIV molecular transmission clusters and their correlates in Houston, Texas

Kayo Fujimoto¹⁾、Jacky Kuo¹⁾、Ryan Lewis¹⁾、Camden Hallmark²⁾、Marlene McNeese²⁾、Nanette Benbow³⁾、Richard D'Aquila³⁾、John Schneider⁴⁾、Joel Wertheim⁵⁾

- 1) University of Texas Health Science Center at Houston
- 2) Houston Health Department
- 3) Northwestern University
- 4) University of Chicago
- 5) University of California San Diego

P-B4-2 PacBio HiFi による HIV-1 準全長シーケンス

Lucky Ronald Runtuwene¹⁾、菊地 正¹⁾、西澤雅子¹⁾、小島潮子¹⁾、俣野哲朗¹⁾、竹内(柴田)潤子²⁾、中田浩智³⁾、松下修三⁴⁾、杉浦 亙²⁾

- 1) 国立感染症研究所エイズ研究センター
- 2) 国立国際医療研究センター臨床研究センター
- 3) 熊本大学病院血液・膠原病・感染症内科
- 4) 熊本大学ヒトレトロウイルス学共同研究センター

P-B5 薬剤耐性 (基礎)

P-B5-1 国内 HIV-1 症例における Lenacapavir 標的部位の配列保存性に関する研究

後藤勇也¹⁾、澤野智哉¹⁾、重見 麗²⁾、
岡崎玲子²⁾、山村喜美²⁾、大出裕高²⁾、
松田昌和²⁾、矢田啓二¹⁾、今橋真弓²⁾、
横幕能行²⁾、岩谷靖雅^{2,3)}

- 1) 国立病院機構名古屋医療センター臨床検査科
- 2) 国立病院機構名古屋医療センター臨床研究センター
感染・免疫研究部
- 3) 名古屋大学大学院医学系研究科免疫不全統御学講座

P-B5-2 Genotypic resistance mutations in ART naïve and experienced HIV-1 infected adults in Ghana

Prince Parbie¹⁾、
Theodore Asigbee^{1,2,3)}、
Christopher Abana²⁾、
Dennis Kushitor²⁾、Nana Afia Ntim^{2,3)}、
Gifty Addo-Tetebo⁴⁾、
Maclean Ansong⁴⁾、Sampson Ofori⁴⁾、
Takatoshi Mizutani⁵⁾、
Lucky Runtuwene¹⁾、
Masako Nishizawa¹⁾、
Koichi Ishikawa¹⁾、Hiroshi Kiyono^{5,6,7)}、
William Ampofo²⁾、
Tetsuro Matano^{1,3,5)}、Evelyn Bonney²⁾、
Tadashi Kikuchi¹⁾

- 1) AIDS Research Center, National Institute of Infectious Diseases
- 2) Noguchi Memorial Institute for Medical Research, University of Ghana, Ghana
- 3) Joint Research Center for Human Retrovirus Infection, Kumamoto University, Japan
- 4) Eastern Regional Hospital Koforidua, Ghana Health Service, Ghana
- 5) Institute of Medical Science, The University of Tokyo, Japan
- 6) Future Medicine Education and Research Organization, Institute for Global Prominent Research, Graduate School of Medicine, Chiba University, Japan
- 7) Chiba University-University of California San Diego Center for Mucosal Immunology, Allergy and Vaccines, Department of Medicine, University of California San Diego, United States

P-B6 その他

P-B6-1 HIV-1 感染急性期の症例に対する Geenius HIV-1/2 Confirmatory Assay による判定結果と考察

重見 麗¹⁾、山村喜美¹⁾、松田昌和¹⁾、
岡崎玲子¹⁾、笠原高翔¹⁾、今橋真弓¹⁾、
横幕能行¹⁾、蜂谷敦子^{1,2)}、岩谷靖雅^{1,3)}

- 1) (独) 国立病院機構名古屋医療センター
- 2) 東京医科大学
- 3) 名古屋大学大学院医学研究科

P-B6-2 血漿中における核酸系逆転写酵素阻害薬の同時測定系の構築

福嶋千穂¹⁾、古屋貴人¹⁾、堀真悠子¹⁾、
増田純一¹⁾、菊地 正²⁾、土屋亮人³⁾、
瀧永博之³⁾、菊池 嘉³⁾、西村富啓¹⁾、
岡 慎一³⁾

- 1) 国立国際医療研究センター病院薬剤部
- 2) 国立感染症研究所エイズ研究センター
- 3) 国立国際医療研究センター病院エイズ治療・研究開発センター

P-B6-3 全自動前処理装置を用いた唾液中 bicitegravir 濃度測定系の構築

古屋貴人¹⁾、増田純一¹⁾、菊地 正²⁾、
土屋亮人³⁾、瀧永博之³⁾、菊池 嘉³⁾、
西村富啓¹⁾、岡 慎一³⁾

- 1) 国立国際医療研究センター病院薬剤部
- 2) 国立感染症研究所エイズ研究センター
- 3) 国立国際医療研究センター病院エイズ治療・研究開発センター

P-B7 免疫・ワクチン

P-B7-1 HIV 感染症患者における新型コロナワクチン接種後の SARS-COV2 中和抗体価の評価

笠松 悠、稲葉 亨、山本千恵、貫井陽子
京都府立医科大学附属病院感染症科兼臨床検査部

P-B8 COVID-19

P-B8-1 新興・再興感染症データバンク事業 ナショナル・リポジトリの構築：COVID-19 患者の生体試料と臨床情報の収集・保管・利活用の現状

栗村尚子¹⁾、泉 和生¹⁾、椎野禎一郎¹⁾、
松永展明²⁾、石井雅通³⁾、平野勝治¹⁾、
徳永勝士⁴⁾、溝上雅史⁴⁾、
竹内（柴田）潤子¹⁾、岩元典子⁵⁾、
山本圭一郎¹⁾、長谷川秀樹⁶⁾、黒田 誠⁷⁾、
前田 健⁸⁾、海老原秀喜⁹⁾、花木賢一¹⁰⁾、
鈴木忠樹¹¹⁾、竹下 望¹²⁾、大曲貴夫⁵⁾、
杉浦 亙¹⁾

1) 国立国際医療研究センター臨床研究センター

2) 国立国際医療研究センターAMR臨床リファレンスセンター

3) 国立国際医療研究センター医療情報基盤センター

4) 国立国際医療研究センター研究所

5) 国立国際医療研究センター国際感染症センター

6) 国立感染症研究所インフルエンザ・呼吸器系ウイルス研究センター

7) 国立感染症研究所病原体ゲノム解析研究センター

8) 国立感染症研究所獣医科学部

9) 国立感染症研究所ウイルス第一部

10) 国立感染症研究所安全実験管理部

11) 国立感染症研究所感染病理部

12) 国立感染症研究所研究企画調整センター